

回答者数

学部	学期	科目名	担当教員名	年度									
				2019年度					2020年度				
看護学部	前期	フランス語Ⅰ	西脇 雅彦	33				5					
		ラボラトリー・プラクティス	壹岐 聖子	17									
		リハビリテーション医学	森本 正	137				1					
		遺伝と遺伝カウンセリング	守田 美奈子	117				9					
		英語ⅠS1-1	Benjamin Tutcher	39				2					
			David Baldwin	49									
			Marta Pijanowska					27					
			Rosalind Jane Fielding	44									
			Sam Bamkin					6					
		英語ⅠS2-1	川崎 修一	6									
		英語ⅠR1-1	遠藤 花子	63									
			川崎 修一	68				8					
			太田 祐子					10					
		英語ⅠR2-1	皆川 健次郎	71				18					
			野村 美由紀	70				17					
		英語ⅠW1-1	David Baldwin	65									
			Marta Pijanowska					41					
			佐藤 真	71				4					
		英語ⅠW2-1	遠藤 花子	38									
			関田 誠					5					
			川崎 修一	10				1					
		英語文献を読むⅠ	遠藤 花子	9									
			川崎 修一					1					
		応用看護学特論Ⅰ①	安部 陽子	15				3					
		応用看護学特論Ⅰ②	齋藤 英子	8				3					
		応用看護学特論Ⅰ③	江本 リナ	17									
		応用看護学特論Ⅱ①	鷹野 朋美	10									
		応用看護学特論Ⅱ②	坂口 千鶴	8				4					
		化学Ⅰ	三好 洋	19				5					
		看護援助論Ⅰ	細野 知子					23					
			樋口 佳栄	132									
		看護援助論Ⅱ	千葉 京子	133				37					
		看護援助論Ⅲ	清田 明美	139				71					
		看護援助論Ⅳ	清田 明美	138				45					
		看護援助論Ⅴ	山内 朋子					49					
			川名 るり	130									
		看護援助論Ⅵ	新田 真弓	134				11					
		看護援助論Ⅶ	古城門 靖子	135				22					
		看護援助論実習〔レベルⅡ〕	三浦 英恵					57					
		看護援助論実習〔レベルⅡ〕	NULL	140									
		看護学概論Ⅰ	川原 由佳里	141				79					
		看護学総合実習	NULL	123									
		看護管理学Ⅱ	安部 陽子					3					
		看護関係法規	安部 陽子	127				24					
		看護技術論Ⅰ	古城門 靖子					7					
			松本 佳子	50									
			堀井 湖浪	62									
			堀川 英起					5					
		看護技術論Ⅱ②	樋口 佳栄	136				23					
		看護技術論Ⅲ①	殿城 友紀	140									
樋口 佳栄						6							
看護技術論Ⅲ③	吉田 みつ子	134				9							
看護教育方法	西田 朋子	15				5							
緩和・終末期ケア	吉田 みつ子	133				14							
基礎ゼミⅠ	井上 明宏	13				2							
	逸見 功	12				1							
	越後 敬子	10				2							
	遠藤 花子	13											
	遠藤 公久	23				1							
	角田 敦彦	13											
	宮崎 正峰	10											
	佐藤 真	10				1							
	三好 洋	10											
	渋谷 真樹					3							
	川崎 修一	12				2							
	鷹田 佳典	12											
	白井 美穂	12				3							
急性期ケア	三浦 英恵	141				15							
教育学概論	渋谷 真樹					5							
	信田 理奈	14											
健康レベル別看護学演習Ⅱ	江本 リナ	127				10							
健康レベル別看護学実習〔レベルⅢ〕	本庄 恵子					26							
健康レベル別看護学実習〔レベルⅢ〕	本庄 恵子、三浦 英恵	140											
研究方法論Ⅰ	江本 リナ	147				9							
研究方法論Ⅲ	逸見 功	4											
公衆衛生看護学実習	石田 千絵					1							
	石田 千絵 他	20											
公衆衛生看護活動論演習Ⅰ	吉川 悦子	20				5							
公衆衛生看護活動論演習Ⅱ	月野木 ルミ	20				4							
公衆衛生看護管理論	吉川 悦子					12							
				0	50	100	150	0	50	100	150		
				回答者数					回答者数				

回答者数

学部	学期	科目名	担当教員名	年度									
				2019年度					2020年度				
看護学部	前期	公衆衛生看護管理論	石田 千絵	20									
		国際看護学Ⅰ	織方 愛	142									
			赤井 智子						18				
			災害看護活動論Ⅰ	織方 愛	45								
		災害看護活動論Ⅲ	赤井 智子						6				
			織方 愛						2				
			内木 美恵	16									
		災害看護論Ⅱ	赤井 智子						27				
		在宅看護学	野口 眞貴子	120									
			石田 千絵	137					33				
			疾病の成り立ちと回復の促進Ⅵ	梅野 充	124					13			
		社会学Ⅰ	鷹田 佳典	79					20				
		社会保障論	奥貫 妃文	149					14				
		心理学Ⅰ	遠藤 公久	122					16				
		身体運動論Ⅱ（実技）	伊藤 麻希						29				
			白井 美穂	129					29				
			人体の構造と機能Ⅰ	井上 明宏	136					14			
		人体の構造と機能Ⅱ	井上 明宏	137					12				
		数学Ⅰ	松田 聡平	146									
			川崎 洋平						7				
			世界の文化と宗教	佐藤 眞	13					5			
		生物学Ⅰ	水野 壮	119					13				
		精神保健看護学Ⅱ	堀井 湖浪	130					12				
		精神保健看護学実習〔レベルⅢ〕	小宮 敬子 他	25									
		赤十字概論	角田 敦彦	144					30				
		赤十字国際活動論	角田 敦彦	10									
		地域・在宅看護学実習〔レベルⅣ〕Ⅰ	石田 千絵						33				
		地域・在宅看護学実習〔レベルⅣ〕Ⅱ	石田 千絵 他	114									
		地域・在宅看護学実習〔レベルⅣ〕Ⅲ	江本 リナ 他	2									
		地域・在宅看護学実習〔レベルⅣ〕Ⅳ	小宮 敬子 他	7									
		地域・在宅看護学実習〔レベルⅣ〕Ⅴ	井村 真澄 他	7									
		地域・在宅看護学実習〔レベルⅣ〕Ⅵ	坂口 千鶴 他	8									
		中国語Ⅰ	神谷 智幸	84					33				
		哲学と倫理	榊原 哲也	8					1				
		日本語の表現	越後 敬子	121					8				
		日本国憲法	吉田 直正	98					19				
		発達看護学（成人期の看護）	本庄 恵子	140					33				
		発達看護学Ⅰ（リハビリテーション・ヘルスケア）Ⅰ	井村 真澄 他	25									
		発達看護学Ⅰ②	加藤 千穂						14				
			千葉 邦子	134									
			発達看護学Ⅱ（子どもと家族の看護）Ⅰ	江本 リナ 他	18								
		発達看護学Ⅱ②	江本 リナ	135					34				
		発達看護学Ⅲ（老年期の看護）実習Ⅰ	坂口 千鶴 他	24									
		発達看護学Ⅲ②	千葉 京子	136					16				
		発達看護学概論	江本 リナ	140					42				
		保健統計学	逸見 功	136									
			川崎 洋平						20				
			保健福祉行政論	櫻山 豊夫	20								
		慢性期ケア	住谷 ゆかり	125					27				
	石田 千絵		115					9					
	フランス語Ⅱ		西脇 雅彦	12					3				
	医療と文化	鈴木 勝己	20					2					
	栄養学	保瀬 由江	119										
		齋藤 沙織						57					
		英語ⅠS1-2	Benjamin Tutchter	37					1				
	David Baldwin		41										
	Marta Pijanowska							13					
	Rosalind Jane Fielding		42										
	Sam Bamkin							3					
	英語ⅠS2-2	川崎 修一	4					5					
英語ⅠR1-2	遠藤 花子	72					18						
	川崎 修一	67					60						
英語ⅠR2-2	皆川 健次郎	59					11						
	野村 美由紀	65					10						
英語ⅠW1-2	David Baldwin	45											
	Marta Pijanowska						26						
	佐藤 眞	52					25						
英語ⅠW2-2	遠藤 花子	25					1						
英語文献を読むⅡ	遠藤 花子	6					2						
疫学	逸見 功	45											
	川崎 洋平						3						
化学Ⅱ	三好 洋	4					1						
家族社会学	三具 淳子	9					13						
看護の歴史	川原 由佳里	6					2						
看護援助論実習〔レベルⅠ〕	川原 由佳里						29						
看護援助論実習〔レベルⅠ〕	NULL	128											
看護学概論Ⅱ	吉田 みつ子	135					12						
看護学総合実習（基礎・成人）	佐々木 幾美						1						
看護学総合実習（国際・災害）	野口 眞貴子						3						
看護学総合実習（小児）	江本 リナ						2						
				0	50	100	150	0	50	100	150		
				回答者数					回答者数				

回答者数

学部	学期	科目名	担当教員名	年度			
				2019年度		2020年度	
看護学部	後期	看護学総合実習（精神保健）	鷹野 朋実			6	
		看護学総合実習（地域）	石田 千絵			1	
		看護学総合実習（老年）	坂口 千鶴			1	
		看護管理学Ⅰ	安部 陽子	118		33	
		看護関係法規	安部 陽子			2	
		看護技術論Ⅱ①	樋口 佳栄	132		14	
		看護技術論Ⅲ②	細野 知子			29	
			殿城 友紀	134			
		看護教育学Ⅰ	佐々木 幾美	116		54	
		看護教育学Ⅱ	西田 朋子	13		2	
		基礎ゼミⅡ	井上 明宏	11			
			逸見 功	10			
			越後 敬子	12		1	
			遠藤 花子	12			
			遠藤 公久	21			
			角田 敦彦	9		10	
			三好 洋	10		1	
			渋谷 真樹			12	
			水野 壮			1	
			川崎 修一	10		15	
			鷹田 佳典	11		2	
			白井 美穂	12			
			鈴木 勝己	7		2	
			國頭 英夫	10			
		健康レベル別看護学演習Ⅰ	住谷 ゆかり	127		5	
		健康レベル別看護学実習〔レベルⅢ〕	本庄 恵子			26	
		研究方法論Ⅱ	江本 リナ	82			
		現代教育論	渋谷 真樹			22	
			信田 理奈	11			
		公衆衛生看護活動展開論	吉川 悦子	18		6	
		公衆衛生看護活動論	吉川 悦子	40		13	
		公衆衛生看護方法論	月野木 ルミ	18		3	
		国際看護学Ⅱ	織方 愛	13		10	
		国際関係論	角田 敦彦	67		44	
		災害看護活動論Ⅱ	織方 愛	10		13	
		災害看護論Ⅰ	赤井 智子			55	
			野口 眞貴子	116			
		疾病の成り立ちと回復の促進Ⅰ	NULL	113			
			井上 明宏			15	
		疾病の成り立ちと回復の促進Ⅱ	NULL	128			
			井上 明宏			8	
		疾病の成り立ちと回復の促進Ⅲ	NULL	122			
			井上 明宏			8	
		疾病の成り立ちと回復の促進Ⅳ	井上 明宏	126		9	
		疾病の成り立ちと回復の促進Ⅴ	井上 明宏	99		1	
		社会学Ⅱ	鷹田 佳典	12		1	
		障がい論	坂口 千鶴	17		5	
		情報科学	逸見 功	19		13	
		情報学概論	逸見 功	119			
			鷹田 佳典			6	
		心理学Ⅱ	遠藤 公久	11		1	
		身体運動論Ⅰ（理論）	梅澤 佳子	45		8	
		人体の構造と機能Ⅲ	萱田 晴夫	129		28	
		数学Ⅱ	松田 聡平	122			
			川崎 洋平			5	
		生活環境論	石田 千絵	141		39	
		生物学Ⅱ	宮崎 正峰			8	
			宮崎 正峰	15			
		生命倫理	榊原 哲也	133		29	
		精神保健看護学Ⅰ	鷹野 朋実	125		50	
精神保健看護学実習〔レベルⅢ〕	小宮 敬子 他	76					
	鷹野 朋実			8			
地域・在宅看護学実習〔レベルⅣ〕Ⅰ	江本 リナ			6			
	坂口 千鶴			8			
	鷹野 朋実			2			
地域・在宅看護学実習〔レベルⅣ〕Ⅱ	江本 リナ 他	25					
地域・在宅看護学実習〔レベルⅣ〕Ⅲ	小宮 敬子 他	27					
地域・在宅看護学実習〔レベルⅣ〕Ⅳ	井村 真澄 他	24					
地域・在宅看護学実習〔レベルⅣ〕Ⅴ	坂口 千鶴 他	27					
地域看護学	石田 千絵	121		13			
中国語Ⅱ	神谷 智幸	35		16			
発達看護学Ⅰ（リハビリテーション・ヘルスと発達）	井村 真澄 他	90					
発達看護学Ⅰ①	新田 真弓	134		35			
発達看護学Ⅱ（子どもと家族の看護）Ⅰ	江本 リナ 他	96					
発達看護学Ⅱ①	江本 リナ	124		11			
発達看護学Ⅲ（老年期の看護）実習Ⅰ	坂口 千鶴 他	87					
発達看護学Ⅲ①	坂口 千鶴	119		10			
発達看護学Ⅲ実習〔レベルⅢ〕Ⅰ	坂口 千鶴			25			
発達看護学Ⅱ実習〔レベルⅢ〕Ⅱ	江本 リナ			20			
発達看護学Ⅰ実習〔レベルⅢ〕Ⅲ	井村 真澄			5			
				0	50	100	150
				回答者数			
				0	50	100	150
				回答者数			

回答者数

学部	学期	科目名	担当教員名	年度							
				2019年度				2020年度			
看護学部	後期	薬理学	吉見 猛	113				29			
さいたま..	前期	コミュニティ論Ⅰ	鷹田佳典					21			
		英語ⅠS	キャサリン・タカスギ					10			
			ニコルソン・チャールズ					2			
		英語RWⅠ	川崎修一					11			
		化学	三好洋					11			
		看護援助論Ⅲ（感染防御と清潔）	喜多里己					15			
		看護学概論Ⅰ	岡田彩子					24			
		看護技術論Ⅰ（援助の人間関係）	松本佳子					13			
		看護技術論Ⅲ（基礎看護技術①）	殿城友紀					14			
		韓国語Ⅰ	高昌弘					7			
		基礎ゼミⅠ	井上明宏					2			
			遠藤公久					3			
			角田敦彦					3			
			宮崎正峰					1			
			渋谷真樹					4			
			鷹田佳典					2			
			白井美穂					1			
		災害看護論	池田稔子					15			
		心理学概論	遠藤公久					22			
		身体運動実技	白井美穂					19			
		人体の構造と機能Ⅰ（解剖生理学・...	白井美穂					37			
		人体の構造と機能Ⅱ（解剖生理学・...	白井美穂					25			
		生物学	宮崎正峰					22			
		赤十字概論	角田敦彦					22			
		中国語Ⅰ	神谷 智幸					12			
	後期	コミュニティケアⅠ（地域看護学）	成木弘子					4			
		英語RWⅡ	遠藤花子					9			
		看護援助論Ⅱ（生命の維持）	仁昌寺貴子					52			
		看護援助論実習〔レベルⅠ〕	岡田彩子					45			
		看護技術論Ⅱ（フィジカルアセスメント①）	中村滋子					74			
		看護技術論Ⅲ（基礎看護技術②）	殿城友紀					84			
		韓国語Ⅱ	高昌弘					9			
		基礎ゼミⅡ	逸見功					8			
			角田敦彦					5			
			宮崎正峰					3			
			渋谷真樹					11			
			鷹田佳典					1			
			白井美穂					6			
			災害看護活動論Ⅰ	織方愛					18		
		疾病の成り立ちと回復の促進Ⅰ（病...	白井美穂					4			
		社会学概論	鷹田佳典					10			
		情報学概論	岡田彩子					4			
		身体運動理論	白井美穂					14			
		人体の構造と機能Ⅲ（解剖生理学・...	白井美穂					5			
		数学	川崎洋平					4			
		中国語Ⅱ	神谷 智幸					23			
		日本語の表現	越後敬子					7			
		日本国憲法	志田陽子					3			
				0	50	100	150	0	50	100	150
				回答者数				回答者数			

授業種別ごとの傾向

学部	授業種別	質問	年度	
			2019年度	2020年度
看護学部	演習	教員の熱意が伝わってきた。	4.64	4.48
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.66	4.41
		演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.55	4.47
		教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しや..	4.59	4.31
		演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	4.53	4.37
		演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	4.64	4.06
		私は事前学習をして演習に臨んだ。	4.48	3.92
		学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.59	4.21
		演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	4.63	4.29
		教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.56	4.21
		技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.52	4.25
		実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	4.59	3.87
		私は授業後に演習内容を復習した（オフシアワーを含む）。	4.48	3.73
		演習の時間配分は適切だった。	4.26	3.88
		私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	4.44	3.63
	講義	教員の熱意が伝わってきた。	4.67	4.39
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.65	4.34
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8〜7割程度、3：6〜5割程度、2：4割程度、1..	4.86	4.98
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.68	4.46
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.69	4.35
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。	4.68	4.33
		この授業は自分にとって価値があった。	4.62	4.35
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.61	4.34
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.58	4.30
		授業の進行速度は適切だった。	4.64	4.25
		授業の内容は興味のあるものだった。	4.56	4.29
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。	4.59	4.19
		授業の内容はわかりやすかった。	4.54	4.21
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.56	4.18
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..	4.70	
	実習	学生は、体調管理に努めた。	4.84	4.71
		学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	4.82	4.69
		学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	4.85	4.64
		学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	4.80	4.65
		学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	4.73	4.51
		教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.62	4.60
		教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	4.59	4.61
		教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.62	4.52
		教員は、相談しやすい雰囲気があった。	4.56	4.51
		教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	4.61	4.44

教員別評価トップ3/ボトム3

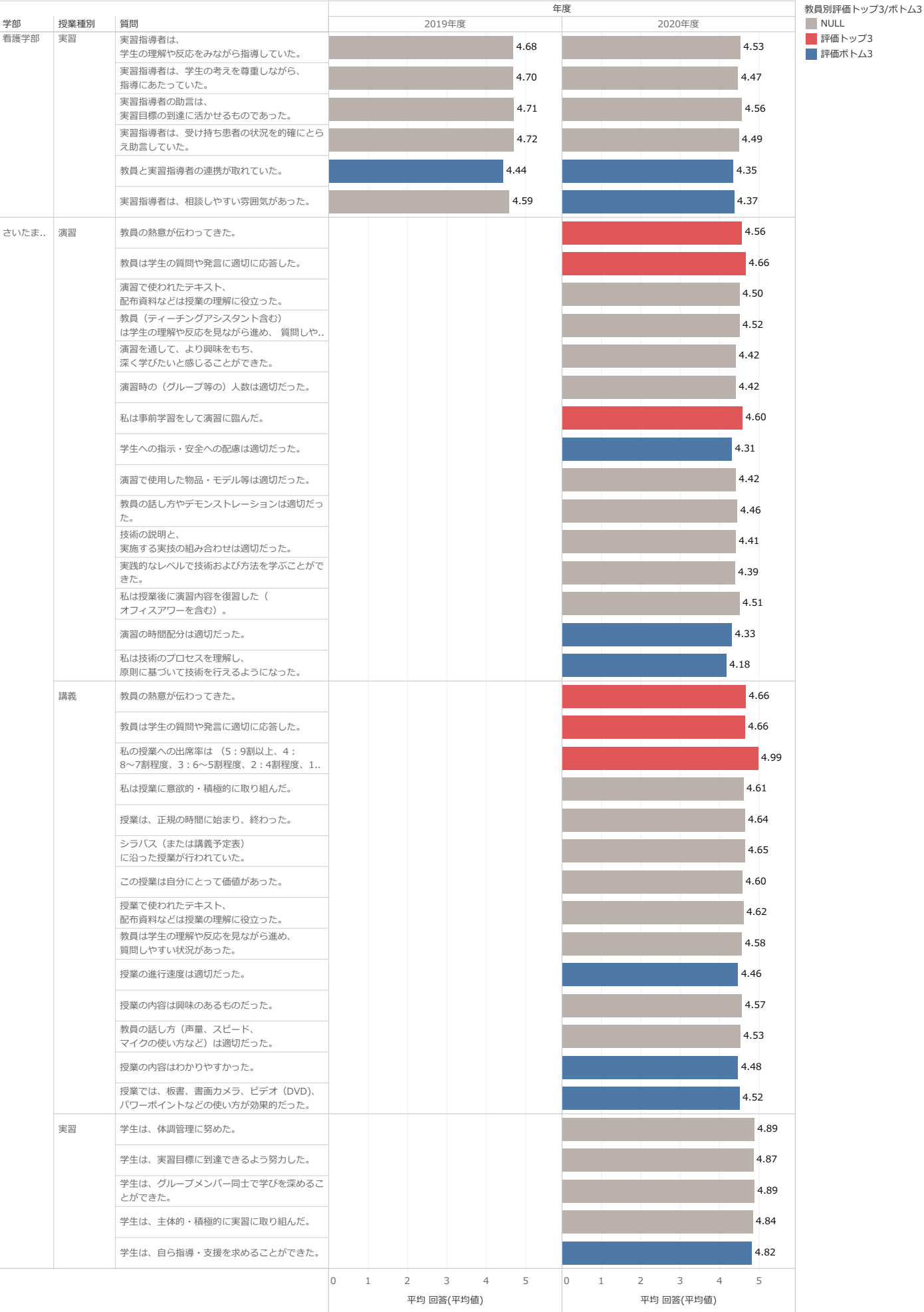
■ NULL

■ 評価トップ3

■ 評価ボトム3

0 1 2 3 4 5 0 1 2 3 4 5
平均 回答(平均値) 平均 回答(平均値)

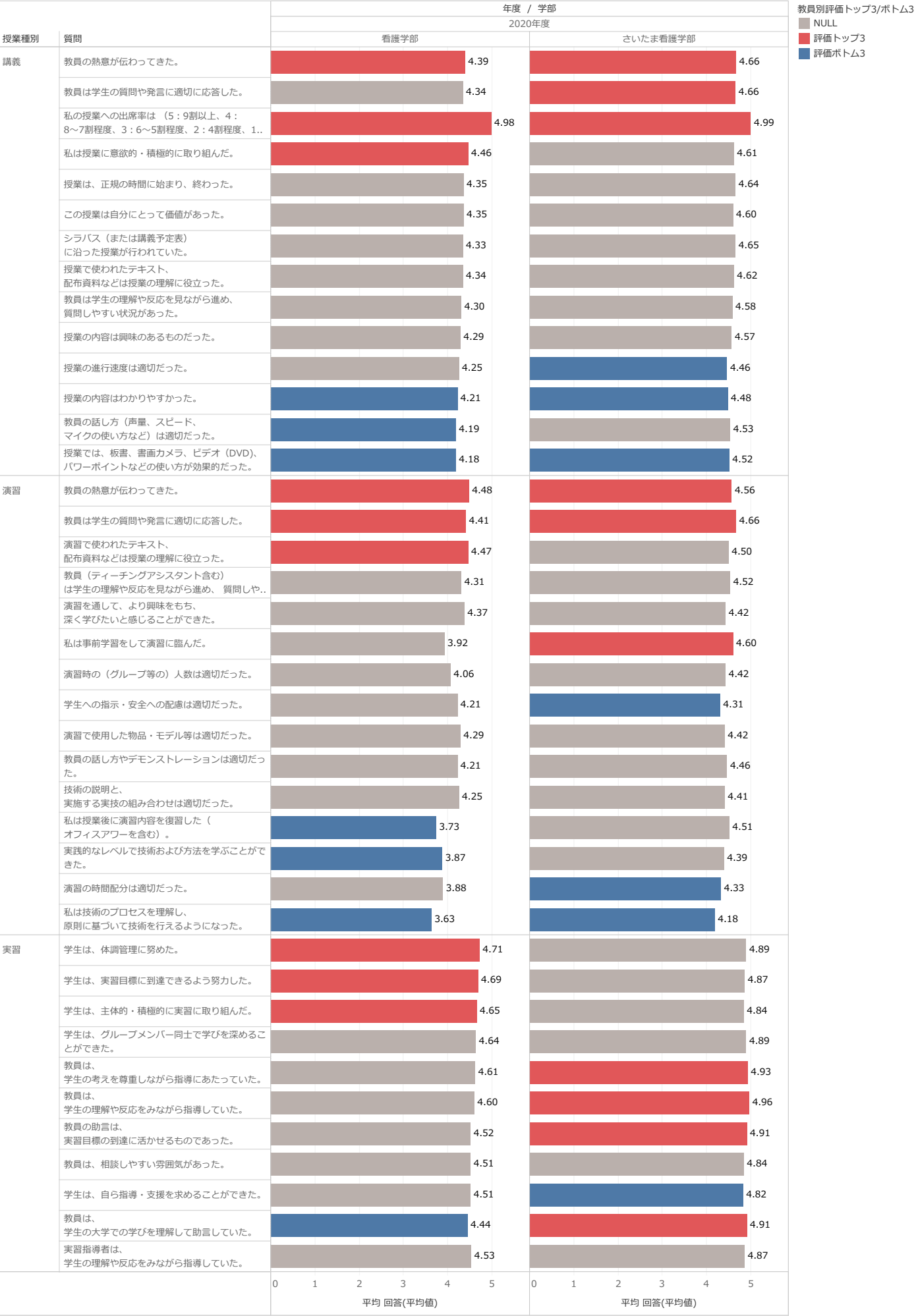
授業種別ごとの傾向



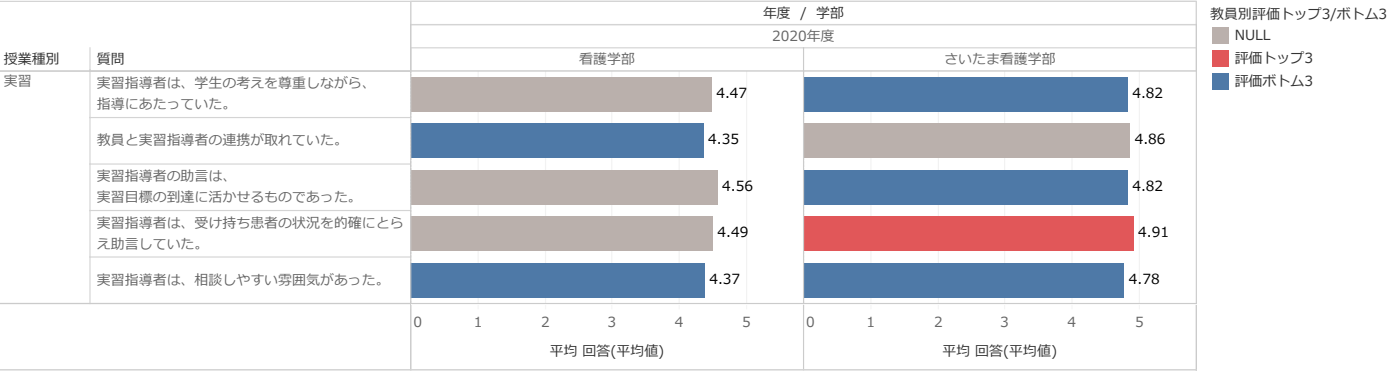
授業種別ごとの傾向

学部	授業種別	質問	年度										教員別評価トップ3/ボトム3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
			2019年度					2020年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
さいたま...	実習	教員は、 学生の理解や反応をみながら指導していた。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											

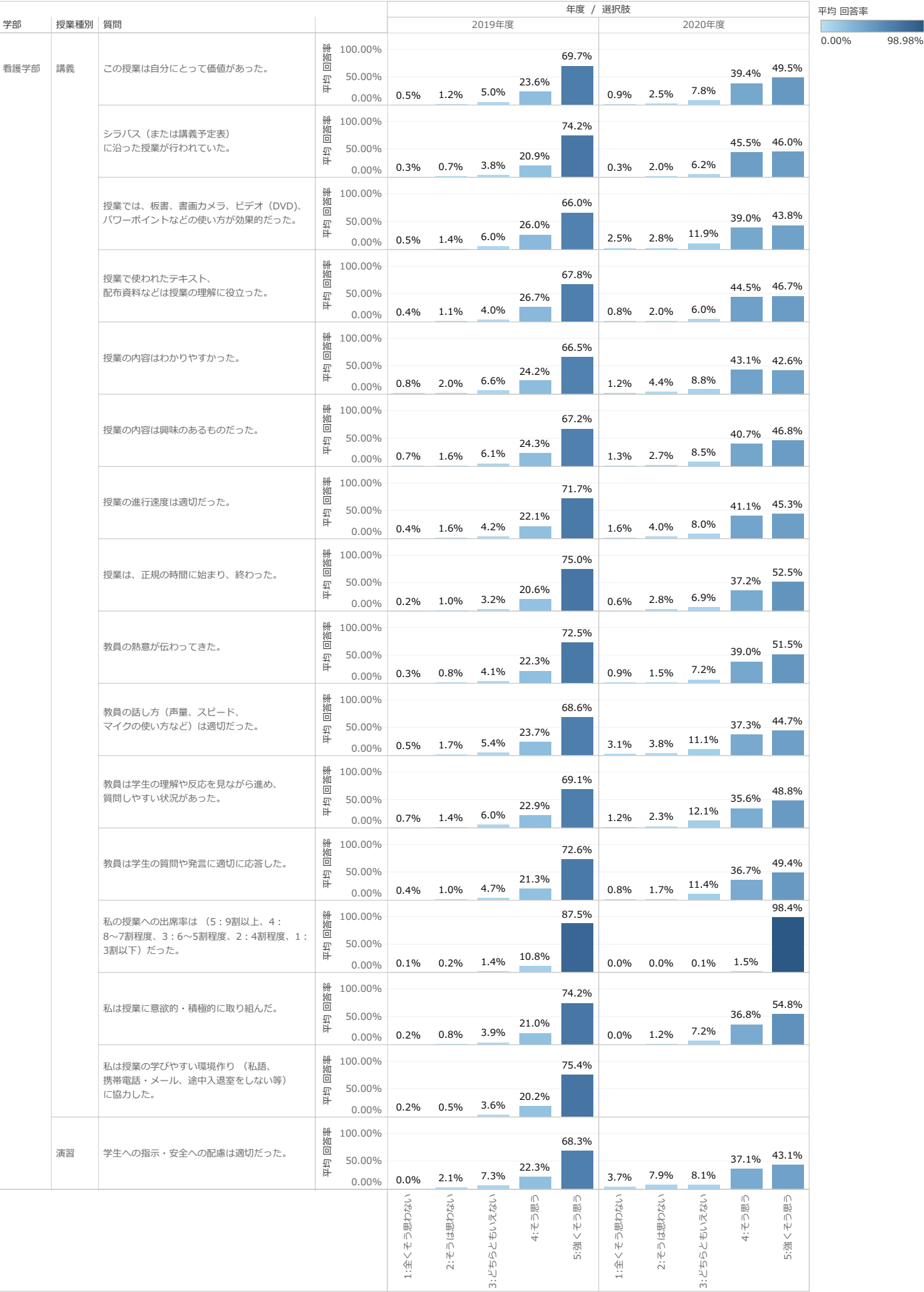
2020年度広尾大宮比較



2020年度広尾大宮比較



詳細:選択肢別分布状況



詳細:選択肢別分布状況



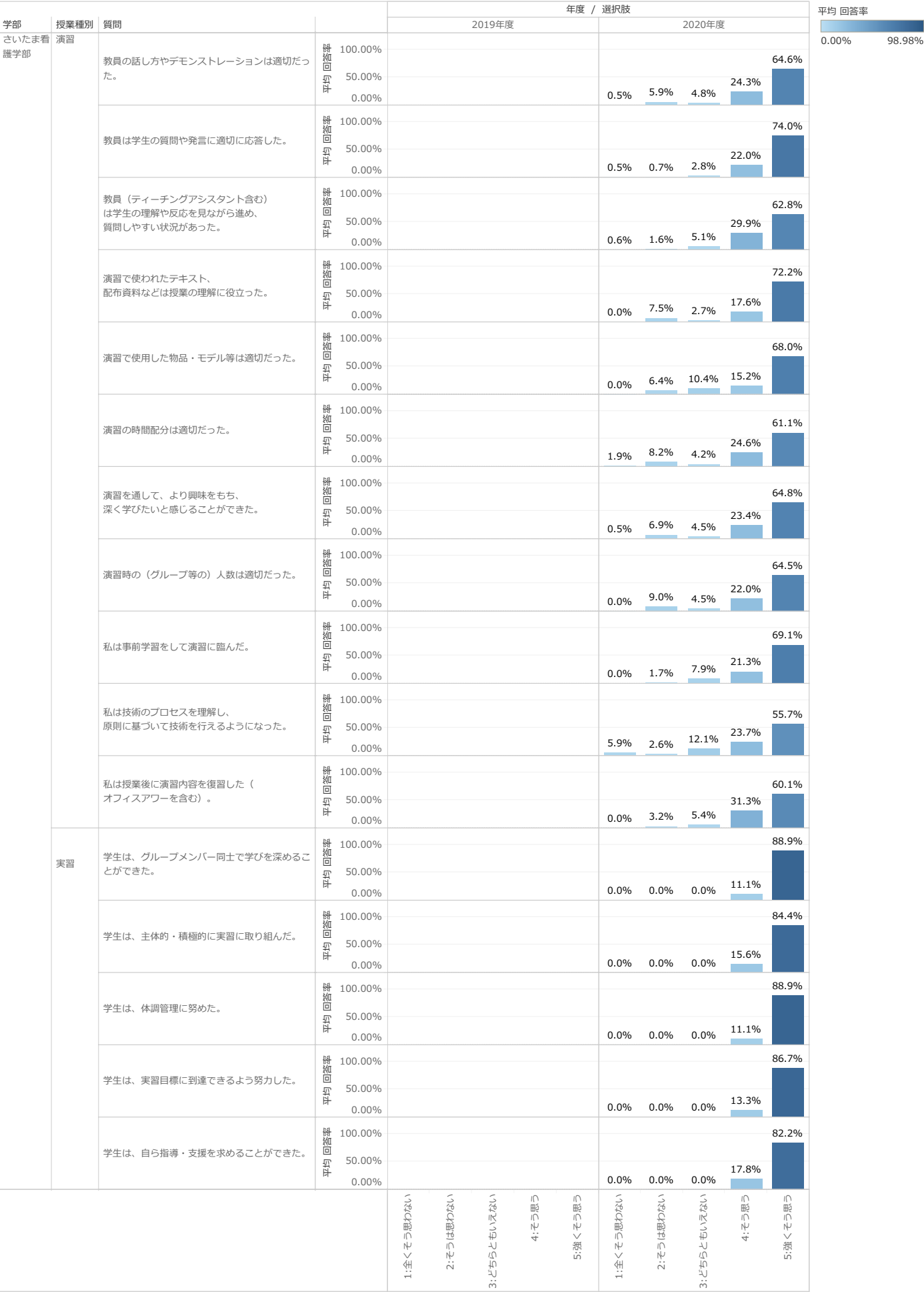
詳細:選択肢別分布状況

学部 看護学部	授業種別 実習	質問		年度 / 選択肢										平均 回答率 0.00% 98.98%
				2019年度					2020年度					
		学生は、体調管理に努めた。	100.00%	86.9%					78.2%					
			50.00%											
			0.00%	0.0%	0.4%	1.8%	10.8%		0.0%	0.5%	5.7%	15.5%		
		学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	100.00%	83.6%					72.1%					
			50.00%											
			0.00%	0.0%	0.0%	1.0%	15.3%		0.0%	0.0%	2.9%	25.0%		
		学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	100.00%	77.1%					63.3%					
			50.00%											
			0.00%	0.0%	0.9%	2.6%	19.4%		0.0%	3.6%	4.8%	28.3%		
		実習指導者の助言は、 実習目標の到達に活かせるものであった。	100.00%	76.8%					66.6%					
			50.00%											
			0.00%	0.2%	1.0%	3.5%	18.4%		1.5%	1.2%	3.6%	27.1%		
		実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	100.00%	77.0%					66.6%					
			50.00%											
			0.00%	0.0%	0.6%	4.1%	18.3%		1.0%	2.1%	10.1%	20.2%		
実習指導者は、 学生の理解や反応をみながら指導していた。	100.00%	75.2%					63.6%							
	50.00%													
	0.00%	0.3%	1.1%	4.0%	19.4%		1.2%	0.6%	6.1%	28.5%				
実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、 指導にあたっていた。	100.00%	75.8%					61.4%							
	50.00%													
	0.00%	0.2%	1.0%	3.6%	19.4%		1.4%	2.7%	4.5%	30.1%				
実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	100.00%	70.4%					62.2%							
	50.00%													
	0.00%	0.6%	1.6%	6.0%	21.4%		4.4%	2.7%	6.6%	24.1%				
教員と実習指導者の連携が取れていた。	100.00%	63.6%					52.6%							
	50.00%													
	0.00%	1.1%	3.7%	8.5%	23.1%		2.8%	1.3%	6.2%	37.1%				
教員の助言は、 実習目標の到達に活かせるものであった。	100.00%	72.9%					68.5%							
	50.00%													
	0.00%	0.5%	2.4%	4.4%	19.8%		1.0%	0.6%	12.0%	17.9%				
教員は、 学生の大学での学びを理解して助言していた。	100.00%	71.6%					59.5%							
	50.00%													
	0.00%	0.5%	1.8%	5.9%	20.2%		0.8%	0.6%	11.7%	27.3%				
教員は、 学生の理解や反応をみながら指導していた。	100.00%	72.5%					69.1%							
	50.00%													
	0.00%	0.6%	1.7%	4.8%	20.4%		0.9%	0.8%	5.2%	24.0%				
教員は、 学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	100.00%	72.0%					71.0%							
	50.00%													
	0.00%	1.9%	0.7%	5.5%	19.9%		0.8%	0.9%	5.8%	21.5%				
教員は、相談しやすい雰囲気があった。	100.00%	70.0%					67.9%							
	50.00%													
	0.00%	0.7%	2.4%	7.8%	19.2%		0.6%	5.2%	4.3%	22.0%				
さいたま看護学部	講義	この授業は自分にとって価値があった。	100.00%						68.3%					
			50.00%											
	シラバス（または講義予定表） に沿った授業が行われていた。	100.00%						69.5%						
50.00%														
				1:全くそう思わない	2:そうは思わない	3:どちらともいえない	4:そう思う	5:強くそう思う	1:全くそう思わない	2:そうは思わない	3:どちらともいえない	4:そう思う	5:強くそう思う	

詳細:選択肢別分布状況

学部 さいたま看護学部	授業種別 講義	質問	年度 / 選択肢		平均 回答率								
			2019年度	2020年度	0.00% 98.98%								
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	書画カメラ 平均 回答率 100.00% 50.00% 0.00%		0.2% 2.6% 7.2% 25.6% 64.5%								
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	テキスト 平均 回答率 100.00% 50.00% 0.00%		0.0% 0.8% 4.6% 26.8% 67.8%								
		授業の内容はわかりやすかった。	授業内容 平均 回答率 100.00% 50.00% 0.00%		0.5% 3.6% 5.8% 27.3% 62.8%								
		授業の内容は興味のあるものだった。	授業内容 平均 回答率 100.00% 50.00% 0.00%		0.3% 2.3% 4.7% 25.0% 67.6%								
		授業の進行速度は適切だった。	授業進行 平均 回答率 100.00% 50.00% 0.00%		1.6% 3.6% 5.4% 25.8% 63.6%								
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。	授業時間 平均 回答率 100.00% 50.00% 0.00%		0.2% 1.0% 4.2% 23.5% 71.2%								
		教員の熱意が伝わってきた。	教員熱意 平均 回答率 100.00% 50.00% 0.00%		0.0% 0.8% 3.1% 25.1% 71.0%								
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。	教員話し方 平均 回答率 100.00% 50.00% 0.00%		0.2% 2.1% 7.9% 24.1% 65.7%								
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	教員対応 平均 回答率 100.00% 50.00% 0.00%		0.5% 1.5% 6.6% 22.1% 69.3%								
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	教員対応 平均 回答率 100.00% 50.00% 0.00%		0.2% 0.6% 3.7% 24.2% 71.3%								
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1：3割以下）だった。	出席率 平均 回答率 100.00% 50.00% 0.00%		0.0% 0.0% 0.0% 1.0% 99.0%								
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	授業意欲 平均 回答率 100.00% 50.00% 0.00%		2.1% 1.3% 2.2% 22.0% 72.4%								
	演習	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	学生への指示・安全への配慮は適切だった。 平均 回答率 100.00% 50.00% 0.00%		2.3% 6.7% 5.5% 24.6% 60.8%								
		実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。 平均 回答率 100.00% 50.00% 0.00%		0.0% 6.8% 6.9% 23.5% 62.8%								
		技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。 平均 回答率 100.00% 50.00% 0.00%		5.0% 2.3% 7.1% 15.5% 70.1%								
		教員の熱意が伝わってきた。	教員熱意 平均 回答率 100.00% 50.00% 0.00%		0.0% 0.5% 7.9% 22.8% 68.8%								
				1:全くそう思わない	2:そうは思わない	3:どちらともいえない	4:そう思う	5:強くそう思う	1:全くそう思わない	2:そうは思わない	3:どちらともいえない	4:そう思う	5:強くそう思う

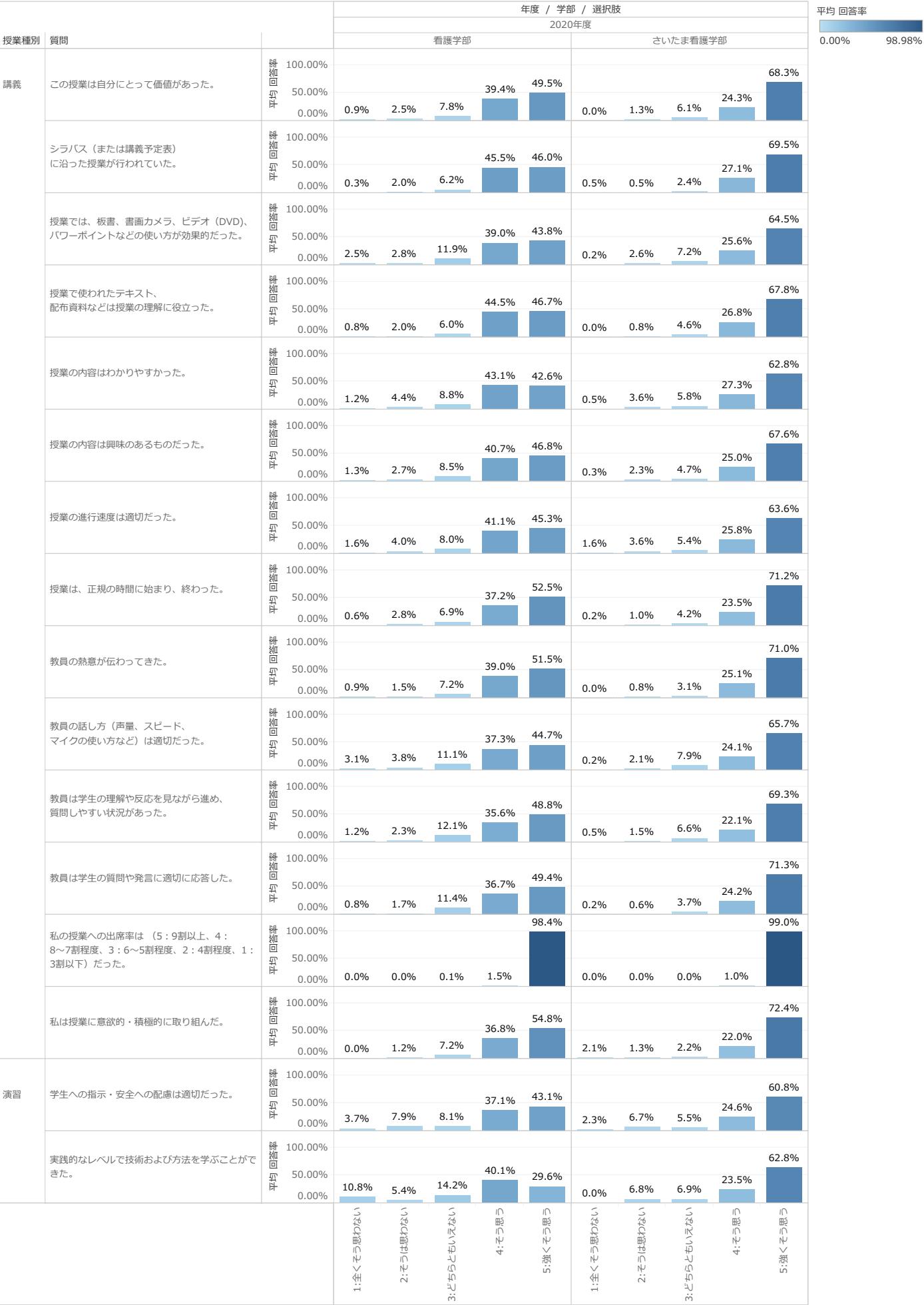
詳細:選択肢別分布状況



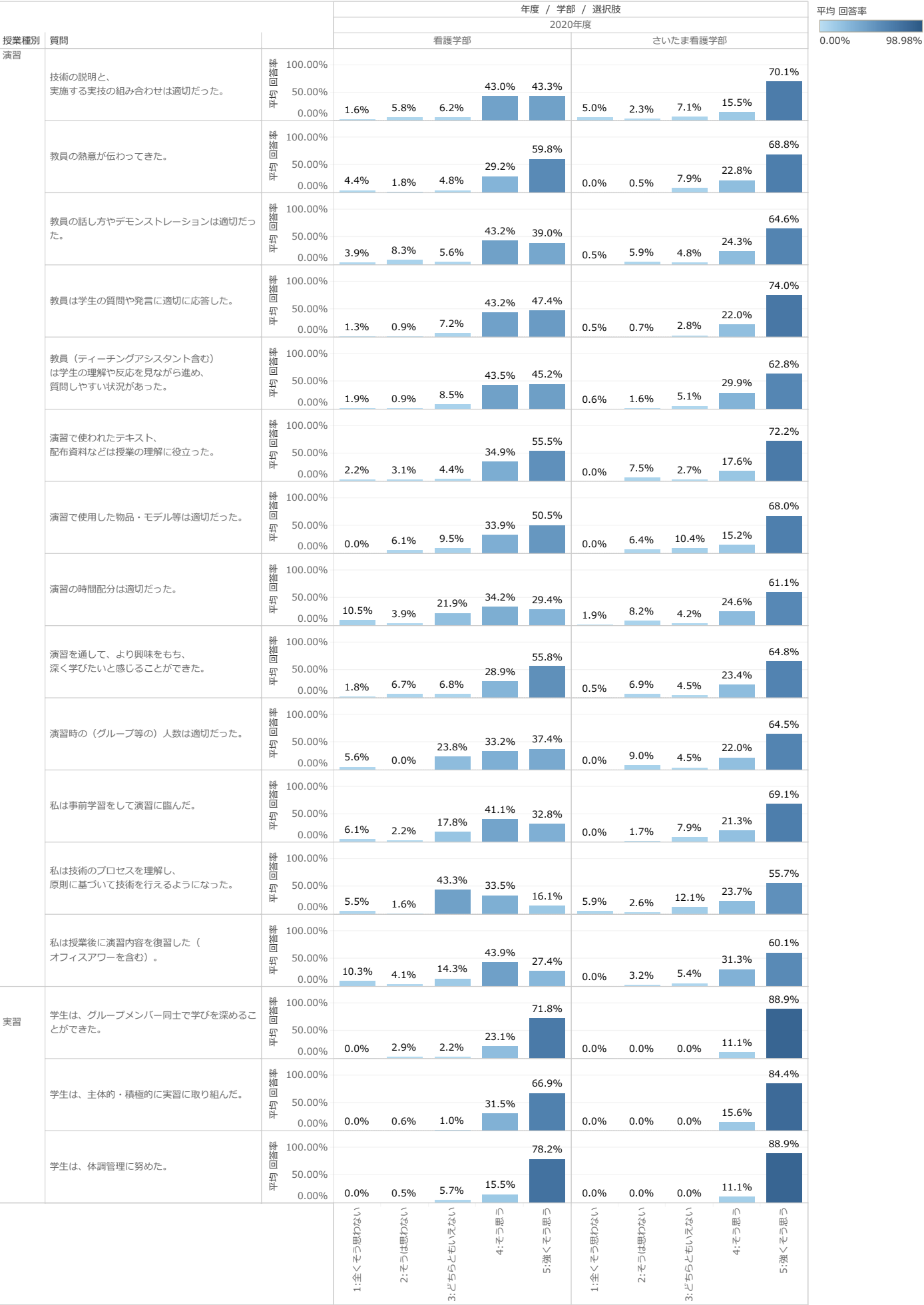
詳細:選択肢別分布状況

学部	授業種別	質問		年度 / 選択肢		平均 回答率							
				2019年度	2020年度								
さいたま看護学部	実習	実習指導者の助言は、 実習目標の到達に活かせるものであった。	100.00%			88.9%							
			50.00%										
			0.00%	0.0%	2.2%	2.2%	6.7%						
		実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	100.00%			91.1%							
			50.00%										
			0.00%	0.0%	0.0%	0.0%	8.9%						
		実習指導者は、 学生の理解や反応をみながら指導していた。	100.00%			86.7%							
			50.00%										
			0.00%	0.0%	0.0%	0.0%	13.3%						
		実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、 指導にあたっていた。	100.00%			86.7%							
			50.00%										
			0.00%	0.0%	0.0%	4.4%	8.9%						
		実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	100.00%			86.7%							
			50.00%										
0.00%	0.0%		2.2%	4.4%	6.7%								
教員と実習指導者の連携が取れていた。	100.00%			86.4%									
	50.00%												
	0.00%	0.0%	0.0%	0.0%	13.6%								
教員の助言は、 実習目標の到達に活かせるものであった。	100.00%			91.1%									
	50.00%												
	0.00%	0.0%	0.0%	0.0%	8.9%								
教員は、 学生の大学での学びを理解して助言していた。	100.00%			91.1%									
	50.00%												
	0.00%	0.0%	0.0%	0.0%	8.9%								
教員は、 学生の理解や反応をみながら指導していた。	100.00%			95.6%									
	50.00%												
	0.00%	0.0%	0.0%	0.0%	4.4%								
教員は、 学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	100.00%			93.3%									
	50.00%												
	0.00%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%								
教員は、相談しやすい雰囲気があった。	100.00%			86.7%									
	50.00%												
	0.00%	0.0%	0.0%	2.2%	11.1%								
				1:全くそう思わない	2:そうは思わない	3:どちらともいえない	4:そう思う	5:強くそう思う	1:全くそう思わない	2:そうは思わない	3:どちらともいえない	4:そう思う	5:強くそう思う

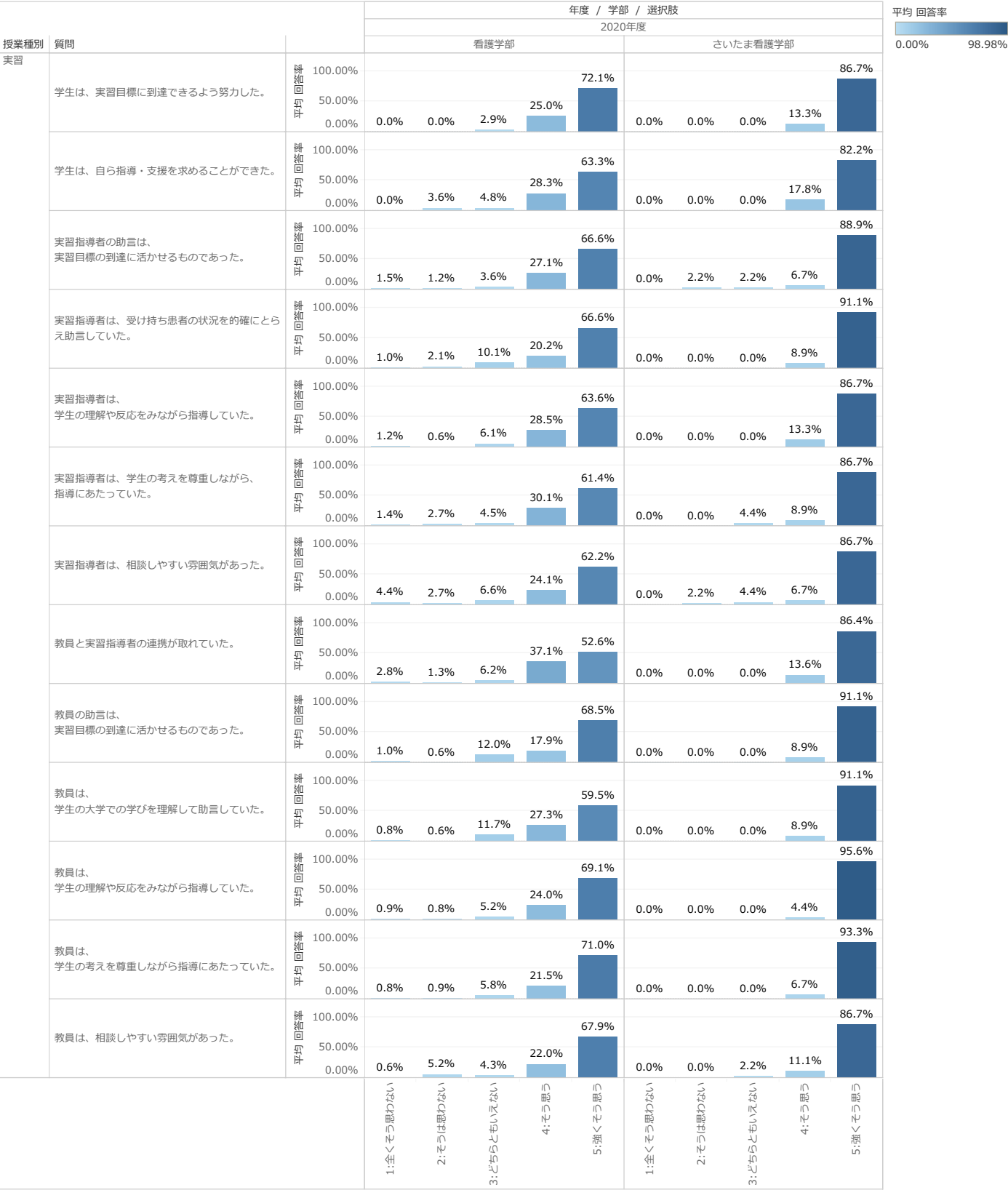
詳細:選択肢別分布(広尾大宮比較)



詳細:選択肢別分布(広尾大宮比較)



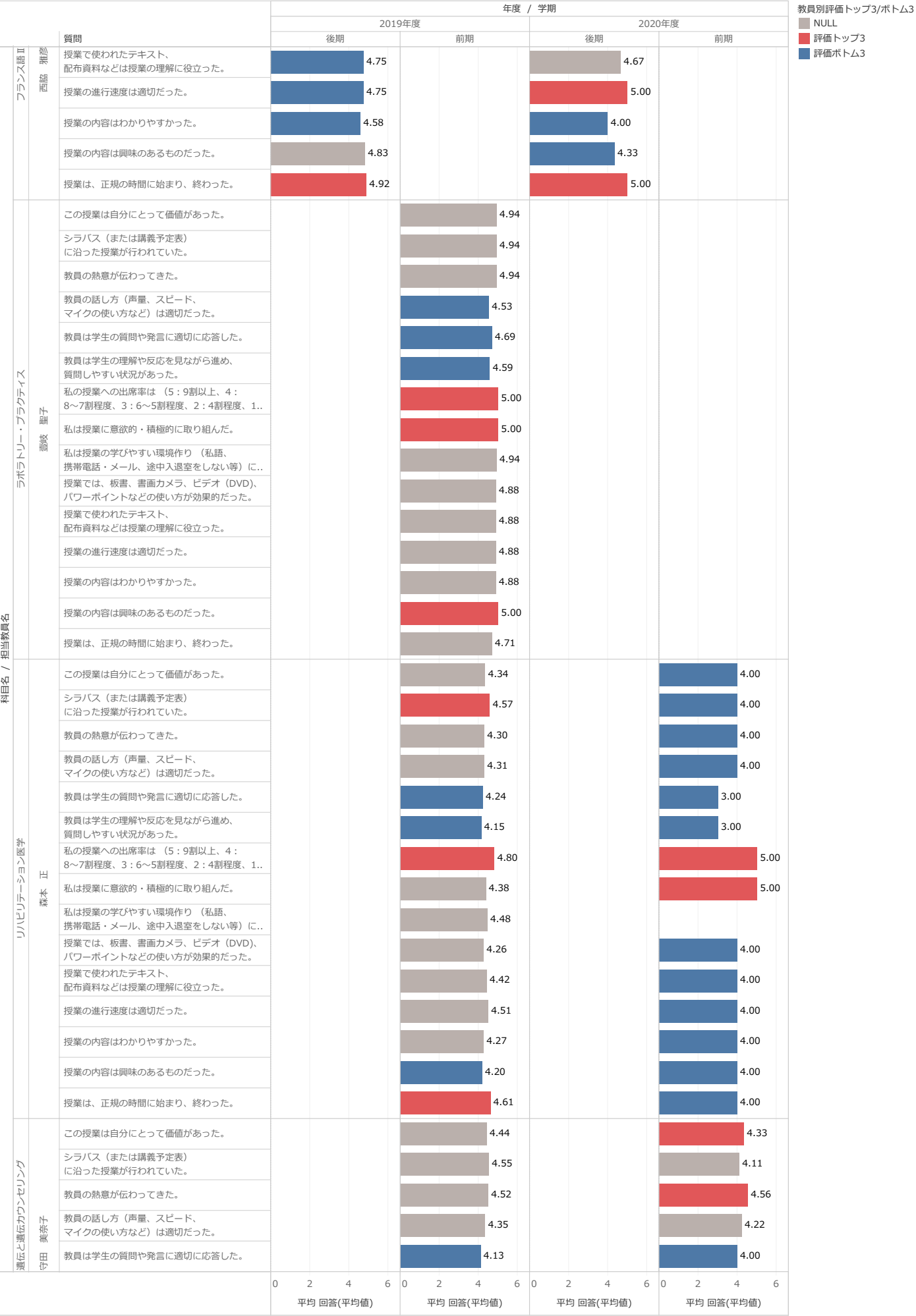
詳細:選択肢別分布(広尾大宮比較)



教員別評価傾向

			年度 / 学期				教員別評価トップ3/ボトム3					
							■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3					
			2019年度		2020年度		2019年度		2020年度			
			後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期		
科目名 / 担当教員名	プライマリーヘルスケア	石田 千絵	この授業は自分にとって価値があった。	4.45				4.56				
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。	4.50				4.67					
		教員の熱意が伝わってきた。	4.52				4.56					
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。	4.49				4.22					
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.43				4.56					
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.37				4.44					
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..	4.77				5.00					
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.60				4.89					
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..	4.61									
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.50				4.56					
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.48				4.22					
		授業の進行速度は適切だった。	4.55				4.33					
		授業の内容はわかりやすかった。	4.43				4.22					
		授業の内容は興味のあるものだった。	4.39				4.56					
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.55				4.44					
			フランス語Ⅰ	西脇 雅彦	この授業は自分にとって価値があった。		4.52				4.80	
シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。				4.70				4.80				
教員の熱意が伝わってきた。				4.45				4.60				
教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。				4.12				5.00				
教員は学生の質問や発言に適切に応答した。				4.61				4.60				
教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。				4.55				4.60				
私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..				4.91				5.00				
私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。				4.91				4.60				
私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..				4.91								
授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。				4.42				5.00				
授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。				4.58				4.60				
授業の進行速度は適切だった。				4.61				4.80				
授業の内容はわかりやすかった。				4.42				4.80				
授業の内容は興味のあるものだった。				4.58				4.80				
授業は、正規の時間に始まり、終わった。				4.73				4.80				
	フランス語Ⅱ			西脇 雅彦	この授業は自分にとって価値があった。	4.75				4.00		
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。	4.75				4.67					
		教員の熱意が伝わってきた。	4.75				4.67					
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。	4.58				4.33					
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.83				4.67					
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.92				4.67					
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..	5.00				5.00					
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00				4.67					
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..	4.92									
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.75				4.33					
					0 2 4 6	平均 回答(平均値)	0 2 4 6	平均 回答(平均値)	0 2 4 6	平均 回答(平均値)	0 2 4 6	平均 回答(平均値)

教員別評価傾向



教員別評価傾向



教員別評価傾向

		年度 / 学期																教員別評価トップ3/ボトム3 ■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		2019年度								2020年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		後期				前期				後期				前期																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
英語 L S 1 - 1	科目名 / 担当教員名	質問																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
英語学 沙織	質疑 沙織	この授業は自分にとって価値があった。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								

教員別評価傾向

		質問	年度 / 学期						教員別評価トップ3/ボトム3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
			2019年度						2020年度						■ NULL																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
			後期			前期			後期			前期			■ 評価トップ3	■ 評価ボトム3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
英語 I S 1 - 1 科目名 / 担当教員名	David Baldwin	授業の進行速度は適切だった。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				

教員別評価傾向

			質問	年度 / 学期						教員別評価トップ3/ボトム3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
				2019年度			2020年度			2020年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
			後期			前期			後期			前期			教員別評価トップ3/ボトム3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
															■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
英語 L S 1 - 1	Sam Bankin	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									

教員別評価傾向

			年度 / 学期												教員別評価トップ3/ボトム3 ■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3				
			2019年度						2020年度										
			後期			前期			後期			前期							
科目名 / 担当教員名	英語 L S 1 - 2	Marta Pijanowska	質問																
			教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。							4.62									
			教員は学生の質問や発言に適切に応答した。							4.92									
			教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。							4.85									
			私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..							5.00									
			私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。							4.69									
			授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。							4.85									
			授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。							4.69									
			授業の進行速度は適切だった。							4.69									
			授業の内容はわかりやすかった。							4.69									
			授業の内容は興味のあるものだった。							4.92									
			授業は、正規の時間に始まり、終わった。							4.54									
	Rosalind Jane Fielding	この授業は自分にとって価値があった。	4.83																
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。	4.60																
		教員の熱意が伝わってきた。	4.81																
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。	4.79																
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.86																
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.86																
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..	4.90																
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.83																
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..	4.90																
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.74																
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.81																
		授業の進行速度は適切だった。	4.74																
		授業の内容はわかりやすかった。	4.86																
		授業の内容は興味のあるものだった。	4.79																
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.86																
		Sam Bankin	この授業は自分にとって価値があった。							5.00									
			シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。							5.00									
			教員の熱意が伝わってきた。							5.00									
			教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。							5.00									
			教員は学生の質問や発言に適切に応答した。							5.00									
			教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。							5.00									
			私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..							5.00									
			私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。							5.00									
			授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。							4.67									
	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。								4.67										
	授業の進行速度は適切だった。								5.00										
	授業の内容はわかりやすかった。								5.00										
	授業の内容は興味のあるものだった。							5.00											
	授業は、正規の時間に始まり、終わった。							4.67											
			0	2	4	6	0	2	4	6	0	2	4	6	0	2	4	6	
			平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)				

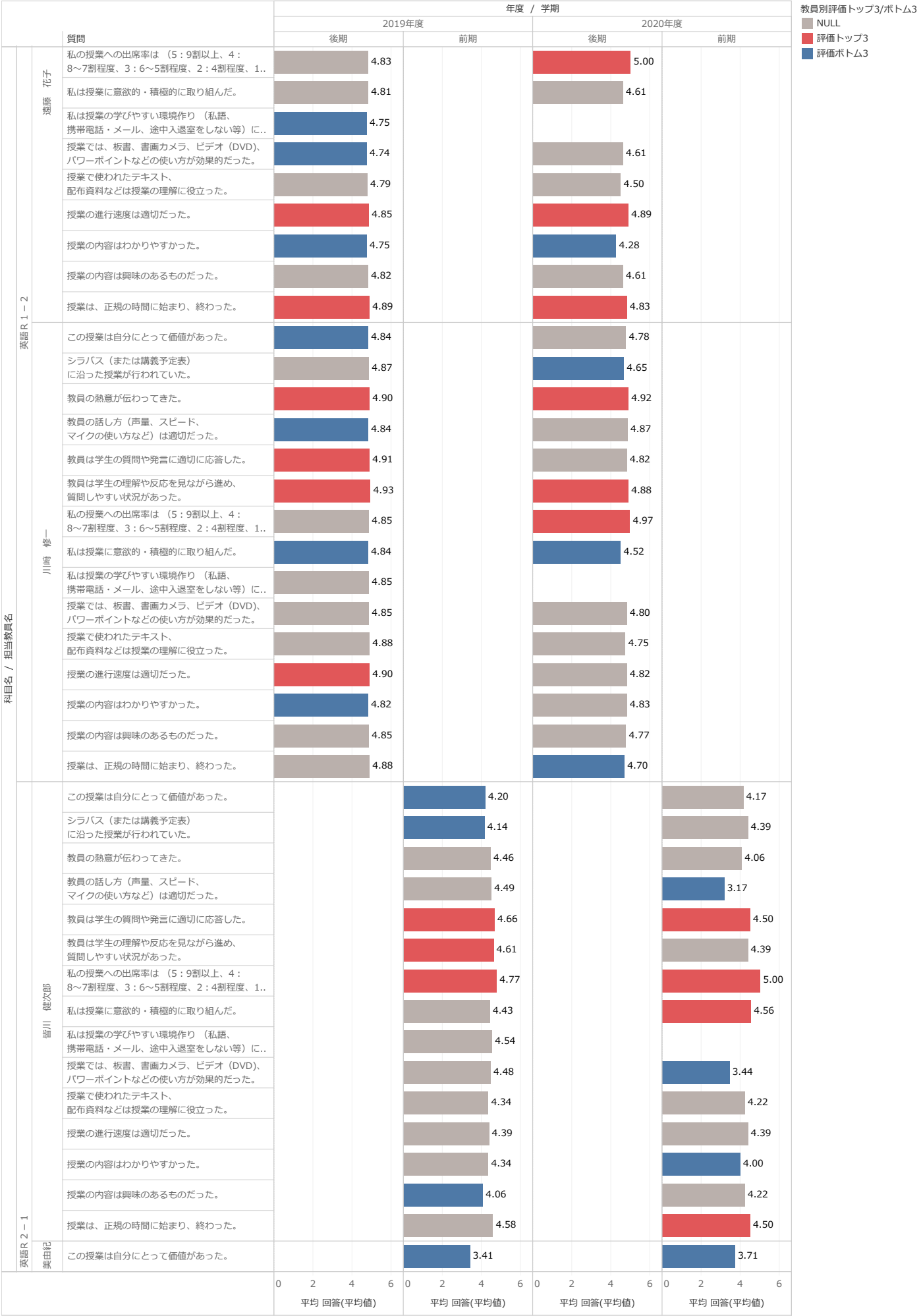
教員別評価傾向

科目名 / 担当教員名				年度 / 学期		教員別評価トップ3/ボトム3														
						2019年度						2020年度								
				後期			前期			後期			前期			■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3				
英語 L S 2 - 1	川崎 修一	この授業は自分にとって価値があった。																		
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。																		
		教員の熱意が伝わってきた。																		
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。																		
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。																		
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。																		
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..																		
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。																		
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..																		
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。																		
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。																		
		授業の進行速度は適切だった。																		
		授業の内容はわかりやすかった。																		
		授業の内容は興味のあるものだった。																		
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。																		
英語 L S 2 - 2	川崎 修一	この授業は自分にとって価値があった。																		
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。																		
		教員の熱意が伝わってきた。																		
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。																		
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。																		
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。																		
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..																		
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。																		
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..																		
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。																		
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。																		
		授業の進行速度は適切だった。																		
		授業の内容はわかりやすかった。																		
		授業の内容は興味のあるものだった。																		
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。																		
英語 R 1 - 1	遠藤 花子	この授業は自分にとって価値があった。																		
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。																		
		教員の熱意が伝わってきた。																		
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。																		
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。																		
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。																		
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..																		
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。																		
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..																		
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。																		

教員別評価傾向

[illegible]

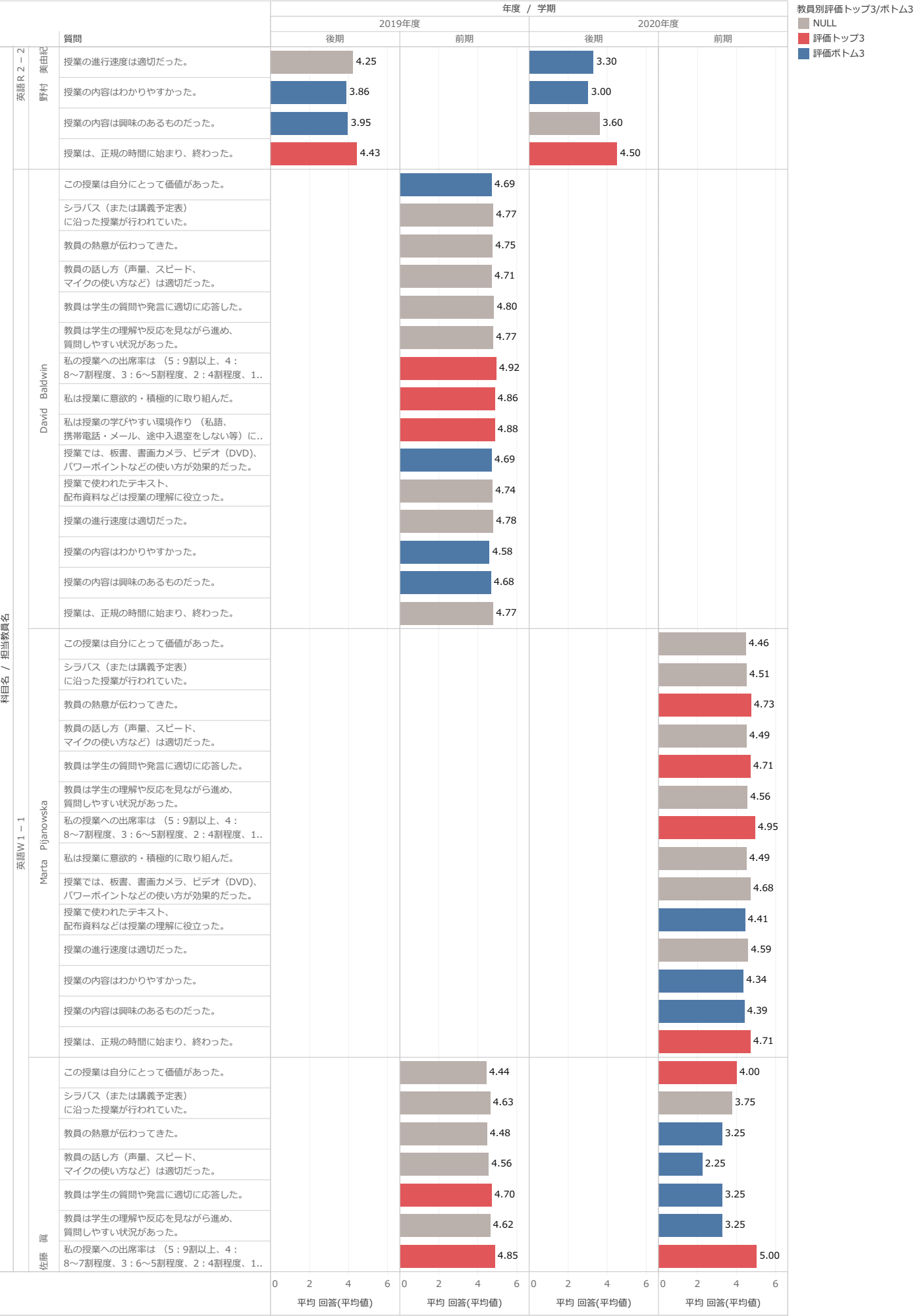
教員別評価傾向



教員別評価傾向

		質問		年度 / 学期				教員別評価トップ3/ボトム3					
				2019年度				2020年度					
				後期		前期		後期		前期			
英語 R 2 - 1	野村 美由紀	シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。											NULL
		教員の熱意が伝わってきた。											評価トップ3
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。											評価ボトム3
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。											NULL
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。											NULL
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..											評価トップ3
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。											NULL
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..											NULL
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。											評価ボトム3
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。											NULL
		授業の進行速度は適切だった。											NULL
		授業の内容はわかりやすかった。											評価ボトム3
		授業の内容は興味のあるものだった。											NULL
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。											評価トップ3
				0	2	4	6	0	2	4	6	0	2
		平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)					

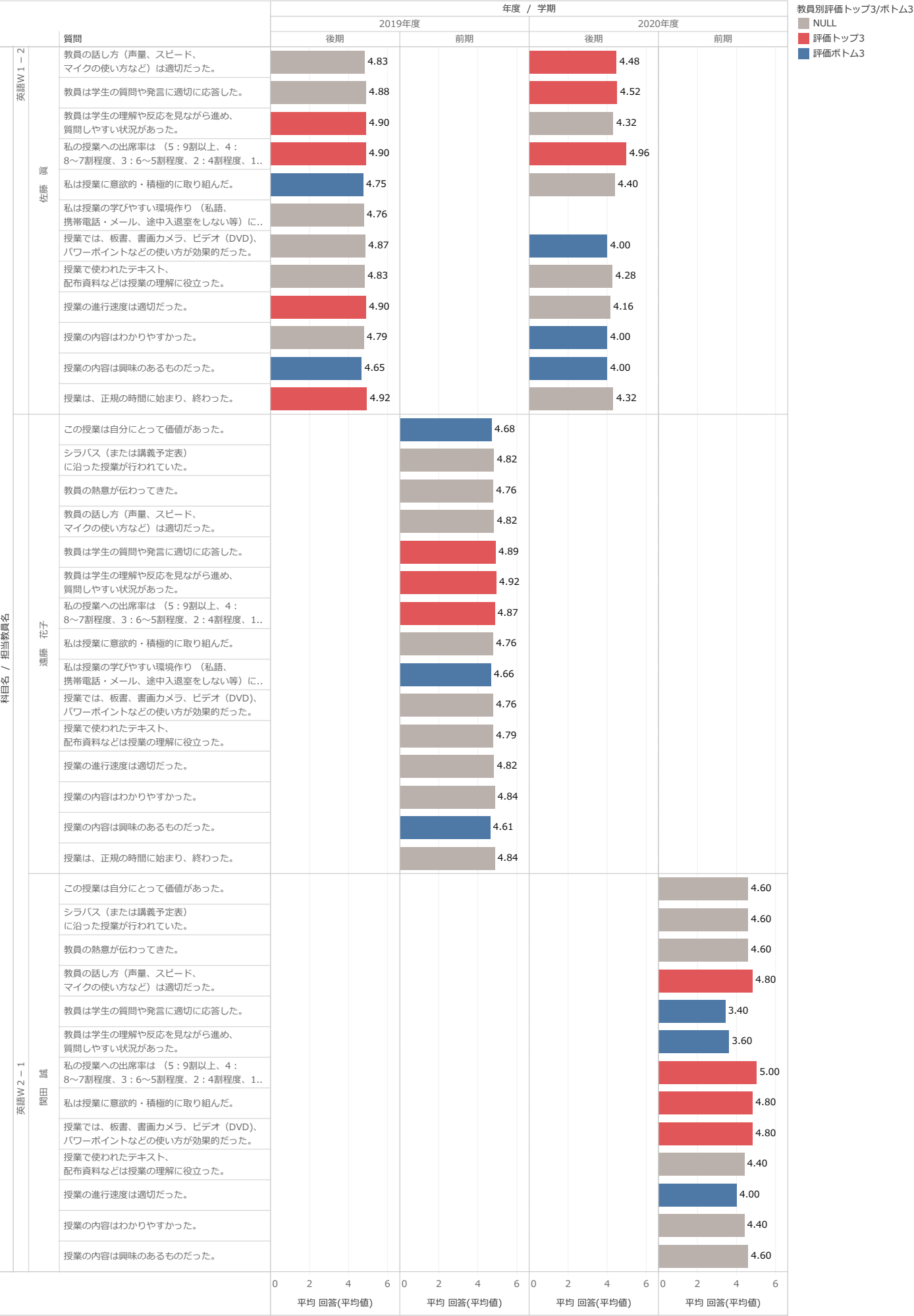
教員別評価傾向



教員別評価傾向

			年度 / 学期										教員別評価トップ3/ボトム3 ■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3					
			2019年度					2020年度										
			後期		前期			後期		前期								
英語W1-1	佐藤 眞	質問																
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。													4.46			
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..													4.52			
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。													4.41			
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。													4.54			
		授業の進行速度は適切だった。													4.51			
		授業の内容はわかりやすかった。													4.38			
		授業の内容は興味のあるものだった。													4.24			
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。													4.69			
															3.75			
	David Baldwin	この授業は自分にとって価値があった。															4.87	
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。															4.93	
		教員の熱意が伝わってきた。															4.84	
教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。																4.84		
教員は学生の質問や発言に適切に応答した。																4.93		
教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。																4.89		
私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..																4.89		
私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。																4.91		
私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..																4.91		
授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。																4.80		
授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。																4.82		
授業の進行速度は適切だった。																4.89		
授業の内容はわかりやすかった。																4.82		
授業の内容は興味のあるものだった。															4.80			
授業は、正規の時間に始まり、終わった。															4.96			
英語W1-2	Marta Pijanowska	この授業は自分にとって価値があった。															4.46	
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。															4.85	
		教員の熱意が伝わってきた。															4.92	
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。															4.69	
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。															4.81	
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。															4.77	
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..															5.00	
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。															4.85	
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。															4.69	
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。															4.65	
	授業の進行速度は適切だった。															4.65		
	授業の内容はわかりやすかった。															4.62		
	授業の内容は興味のあるものだった。															4.38		
授業は、正規の時間に始まり、終わった。															4.96			
佐藤 眞	この授業は自分にとって価値があった。															4.71		
	シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。															4.92		
	教員の熱意が伝わってきた。															4.83		
			0 2 4 6		平均 回答(平均値)		0 2 4 6		平均 回答(平均値)		0 2 4 6		平均 回答(平均値)		0 2 4 6		平均 回答(平均値)	

教員別評価傾向



教員別評価傾向

科目名 / 担当教員名		質問	年度 / 学期				教員別評価トップ3/ボトム3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			2019年度				2020年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			後期		前期		後期		前期																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
英語W2-1	関田 修一	授業は、正規の時間に始まり、終わった。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											

教員別評価傾向

			年度 / 学期																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
			2019年度								2020年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			後期				前期				後期				前期																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
科目名 / 担当教員名	英語文献を読むⅠ	遠藤 花子	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

教員別評価トップ3/ボトム3

■ NULL

■ 評価トップ3

■ 評価ボトム3

教員別評価傾向

			年度 / 学期											
			2019年度						2020年度					
			後期			前期			後期			前期		
疫学	逸民 功	質問												
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。												
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..												
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。												
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..												
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。												
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。												
		授業の進行速度は適切だった。												
		授業の内容はわかりやすかった。												
		授業の内容は興味のあるものだった。												
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。												
科目名 / 担当教員名	川崎 洪平	この授業は自分にとって価値があった。												
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。												
		教員の熱意が伝わってきた。												
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。												
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。												
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。												
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..												
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。												
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。												
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。												
		授業の進行速度は適切だった。												
		授業の内容はわかりやすかった。												
		授業の内容は興味のあるものだった。												
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。												
疫学	安部 陽子	この授業は自分にとって価値があった。												
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。												
		教員の熱意が伝わってきた。												
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。												
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。												
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。												
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..												
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。												
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..												
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。												
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。												
		授業の進行速度は適切だった。												
		授業の内容はわかりやすかった。												
		授業の内容は興味のあるものだった。												
授業は、正規の時間に始まり、終わった。														
論 I ②	英子	この授業は自分にとって価値があった。												
			0 2 4 6			0 2 4 6			0 2 4 6			0 2 4 6		
			平均 回答(平均値)			平均 回答(平均値)			平均 回答(平均値)			平均 回答(平均値)		

教員別評価トップ3/ボトム3

■ NULL

■ 評価トップ3

■ 評価ボトム3

教員別評価傾向

科目名 / 担当教員名			年度 / 学期												教員別評価トップ3/ボトム3 ■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			2019年度						2020年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			後期			前期			後期			前期																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
応用看護学特論Ⅰ②	高橋 京子	質問																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												</

教員別評価傾向

科目名 / 担当教員名		質問		年度 / 学期						教員別評価トップ3/ボトム3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
				2019年度				2020年度				■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
				後期		前期		後期		前期																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
応用看護学特論Ⅱ①	熊野 朋美	授業の進行速度は適切だった。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						

教員別評価傾向

			年度 / 学期															
			2019年度				2020年度											
			後期		前期		後期		前期									
化学Ⅱ	共 三好	質問																
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..																
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。																
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..																
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。																
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。																
		授業の進行速度は適切だった。																
		授業の内容はわかりやすかった。																
		授業の内容は興味のあるものだった。																
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。																
家族社会学	三 井 淳子	この授業は自分にとって価値があった。																
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。																
		教員の熱意が伝わってきた。																
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。																
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。																
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。																
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..																
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。																
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..																
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。																
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。																
		授業の進行速度は適切だった。																
		授業の内容はわかりやすかった。																
		授業の内容は興味のあるものだった。																
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。																
看護の歴史	川原 由佳里	この授業は自分にとって価値があった。																
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。																
		教員の熱意が伝わってきた。																
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。																
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。																
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。																
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..																
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。																
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..																
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。																
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。																
		授業の進行速度は適切だった。																
		授業の内容はわかりやすかった。																
		授業の内容は興味のあるものだった。																
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。																
助論Ⅰ	と 知子	この授業は自分にとって価値があった。																
			0	2	4	6	0	2	4	6	0	2	4	6	0	2	4	6
			平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)			

教員別評価トップ3/ボトム3

■ NULL

■ 評価トップ3

■ 評価ボトム3

教員別評価傾向

			年度 / 学期												教員別評価トップ3/ボトム3 ■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			2019年度						2020年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
			後期			前期			後期			前期																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
科目名 / 担当教員名	看護援助論Ⅰ	細野 知子	質問																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							</

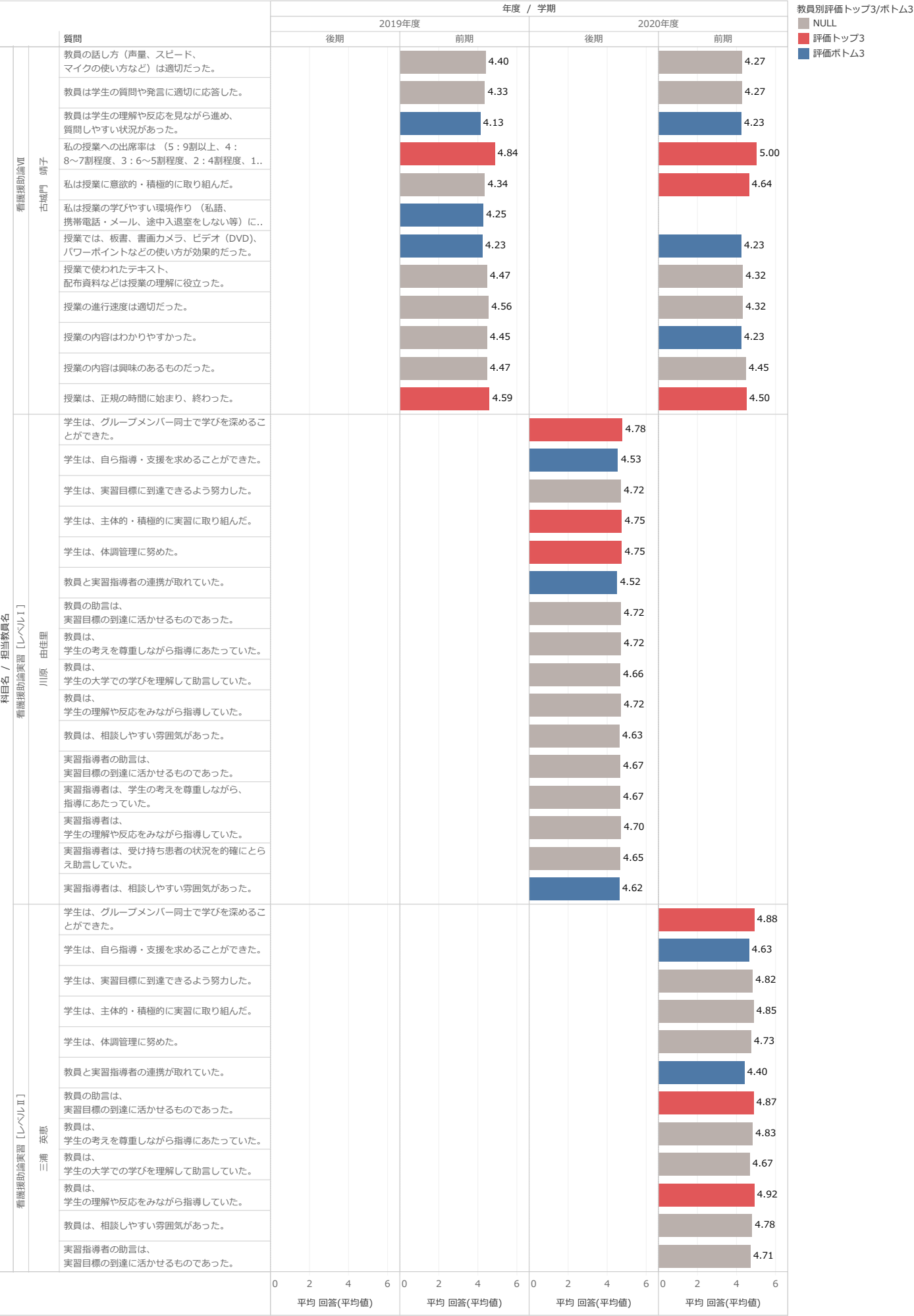
教員別評価傾向

			年度 / 学期								教員別評価トップ3/ボトム3 ■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3		
			2019年度				2020年度						
			後期		前期		後期		前期				
看護援助論Ⅱ 京子 千葉	質問												
	授業の内容はわかりやすかった。												
	授業の内容は興味のあるものだった。												
	授業は、正規の時間に始まり、終わった。												
看護援助論Ⅲ 清田 明美	この授業は自分にとって価値があった。												
	シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。												
	教員の熱意が伝わってきた。												
	教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。												
	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。												
	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。												
	私の授業への出席率は（５：９割以上、４：８～７割程度、３：６～５割程度、２：４割程度、１：３割程度）												
	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。												
	私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..												
	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。												
	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。												
	授業の進行速度は適切だった。												
	授業の内容はわかりやすかった。												
	授業の内容は興味のあるものだった。												
	授業は、正規の時間に始まり、終わった。												
	看護援助論Ⅳ 清田 明美	この授業は自分にとって価値があった。											
シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。													
教員の熱意が伝わってきた。													
教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。													
教員は学生の質問や発言に適切に応答した。													
教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。													
私の授業への出席率は（５：９割以上、４：８～７割程度、３：６～５割程度、２：４割程度、１：３割程度）													
私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。													
私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..													
授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。													
授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。													
授業の進行速度は適切だった。													
授業の内容はわかりやすかった。													
授業の内容は興味のあるものだった。													
授業は、正規の時間に始まり、終わった。													
看護援助論Ⅴ 山内 朋子		この授業は自分にとって価値があった。											
	シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。												
	教員の熱意が伝わってきた。												
	教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。												
	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。												
	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。												
	私の授業への出席率は（５：９割以上、４：８～７割程度、３：６～５割程度、２：４割程度、１：３割程度）												
	授業は、正規の時間に始まり、終わった。												
		平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)					

教員別評価傾向

科目名 / 担当教員名			年度 / 学期												教員別評価トップ3/ボトム3 ■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			2019年度						2020年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			後期			前期			後期			前期																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
看護援助論Ⅴ	山内 朋子	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												

教員別評価傾向



教員別評価傾向

科目名 / 担当教員名				年度 / 学期																教員別評価トップ3/ボトム3 ■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3	
				2019年度								2020年度									
				後期				前期				後期				前期					
看護援助論実習 [レベルⅡ] 三浦 英恵	質問																				
	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。																	4.76			
	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。																	4.74			
	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。																	4.63			
	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。																	4.61			
看護援助論実習 [レベルⅠ] NULL	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。																				
	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。																				
	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。																				
	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。																				
	学生は、体調管理に努めた。																				
	教員と実習指導者の連携が取れていた。																				
	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。																				
	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。																				
	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。																				
	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。																				
	教員は、相談しやすい雰囲気があった。																				
	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。																				
	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。																				
	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。																				
	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。																				
		実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。																			
看護援助論実習 [レベルⅡ] NULL	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。																				
	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。																				
	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。																				
	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。																				
	学生は、体調管理に努めた。																				
	教員と実習指導者の連携が取れていた。																				
	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。																				
	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。																				
	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。																				
	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。																				
	教員は、相談しやすい雰囲気があった。																				
	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。																				
	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。																				
	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。																				
	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。																				
		実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。																			
看護学概論Ⅰ 川原 由佳里	この授業は自分にとって価値があった。																				
	シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。																				
	教員の熱意が伝わってきた。																				
	教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。																				
		0 2 4 6				0 2 4 6				0 2 4 6				0 2 4 6							
		平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)							

教員別評価傾向

			年度 / 学期										教員別評価トップ3/ボトム3 ■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3		
			2019年度					2020年度							
			後期		前期			後期		前期					
科目名 / 担当教員名	看護学概論Ⅰ	川原 由佳里	質問												
			教員は学生の質問や発言に適切に回答した。												
			教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。												
			私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..												
			私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。												
			私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..												
			授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。												
			授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。												
			授業の進行速度は適切だった。												
			授業の内容はわかりやすかった。												
			授業の内容は興味のあるものだった。												
			授業は、正規の時間に始まり、終わった。												

教員別評価傾向

			年度 / 学期										教員別評価トップ3/ボトム3 ■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3					
			2019年度					2020年度										
			後期		前期			後期		前期								
看護学総合実習	NULL	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。																
		実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。																
看護学総合実習（基礎・成人） 佐々木 幾美		学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。																
		学生は、自ら指導・支援を求めることができた。																
		学生は、実習目標に到達できるよう努力した。																
		学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。																
		学生は、体調管理に努めた。																
		教員と実習指導者の連携が取れていた。																
		教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。																
		教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。																
		教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。																
		教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。																
		教員は、相談しやすい雰囲気があった。																
		実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。																
		実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。																
	看護学総合実習（国際・災害） 野口 真由子		学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。															
			学生は、自ら指導・支援を求めることができた。															
			学生は、実習目標に到達できるよう努力した。															
		学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。																
		学生は、体調管理に努めた。																
		教員と実習指導者の連携が取れていた。																
		教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。																
		教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。																
		教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。																
		教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。																
		教員は、相談しやすい雰囲気があった。																
		実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。																
		実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。																
		実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。																
		実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。																
		実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。																
看護学総合実習（小児） 江本 リナ		学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。																
		学生は、自ら指導・支援を求めることができた。																
		学生は、実習目標に到達できるよう努力した。																
		学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。																
		学生は、体調管理に努めた。																
		教員と実習指導者の連携が取れていた。																
		教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。																
		教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。																
		教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。																
			0	2	4	6	0	2	4	6	0	2	4	6	0	2	4	6
			平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)			

教員別評価傾向

[illegible]

教員別評価傾向

[illegible]

教員別評価傾向

			年度 / 学期								教員別評価トップ3/ボトム3 ■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
			2019年度				2020年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			後期		前期		後期		前期																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
看護管理学Ⅱ	安部 陽子	質問																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

教員別評価傾向

科目名 / 担当教員名		質問	年度 / 学期															
			2019年度						2020年度									
			後期			前期			後期			前期						
看護技術論Ⅰ	松本 佳子	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。																
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..																
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。																
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。																
		授業の進行速度は適切だった。																
		授業の内容はわかりやすかった。																
		授業の内容は興味のあるものだった。																
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。																
	堀井 湖底	この授業は自分にとって価値があった。																
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。																
		教員の熱意が伝わってきた。																
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。																
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。																
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。																
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8〜7割程度、3：6〜5割程度、2：4割程度、1..																
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。																
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..																
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。																
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。																
		授業の進行速度は適切だった。																
		授業の内容はわかりやすかった。																
		授業の内容は興味のあるものだった。																
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。																
英記 堀川	この授業は自分にとって価値があった。																	
	シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。																	
	教員の熱意が伝わってきた。																	
	教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。																	
	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。																	
	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。																	
	私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8〜7割程度、3：6〜5割程度、2：4割程度、1..																	
	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。																	
	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。																	
	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。																	
	授業の進行速度は適切だった。																	
	授業の内容はわかりやすかった。																	
	授業の内容は興味のあるものだった。																	
	授業は、正規の時間に始まり、終わった。																	
	看護技術論Ⅱ①	樋口 佳未	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。															
演習で使用した物品・モデル等は適切だった。																		
演習の時間配分は適切だった。																		
			0	2	4	6	0	2	4	6	0	2	4	6	0	2	4	6
			平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)			

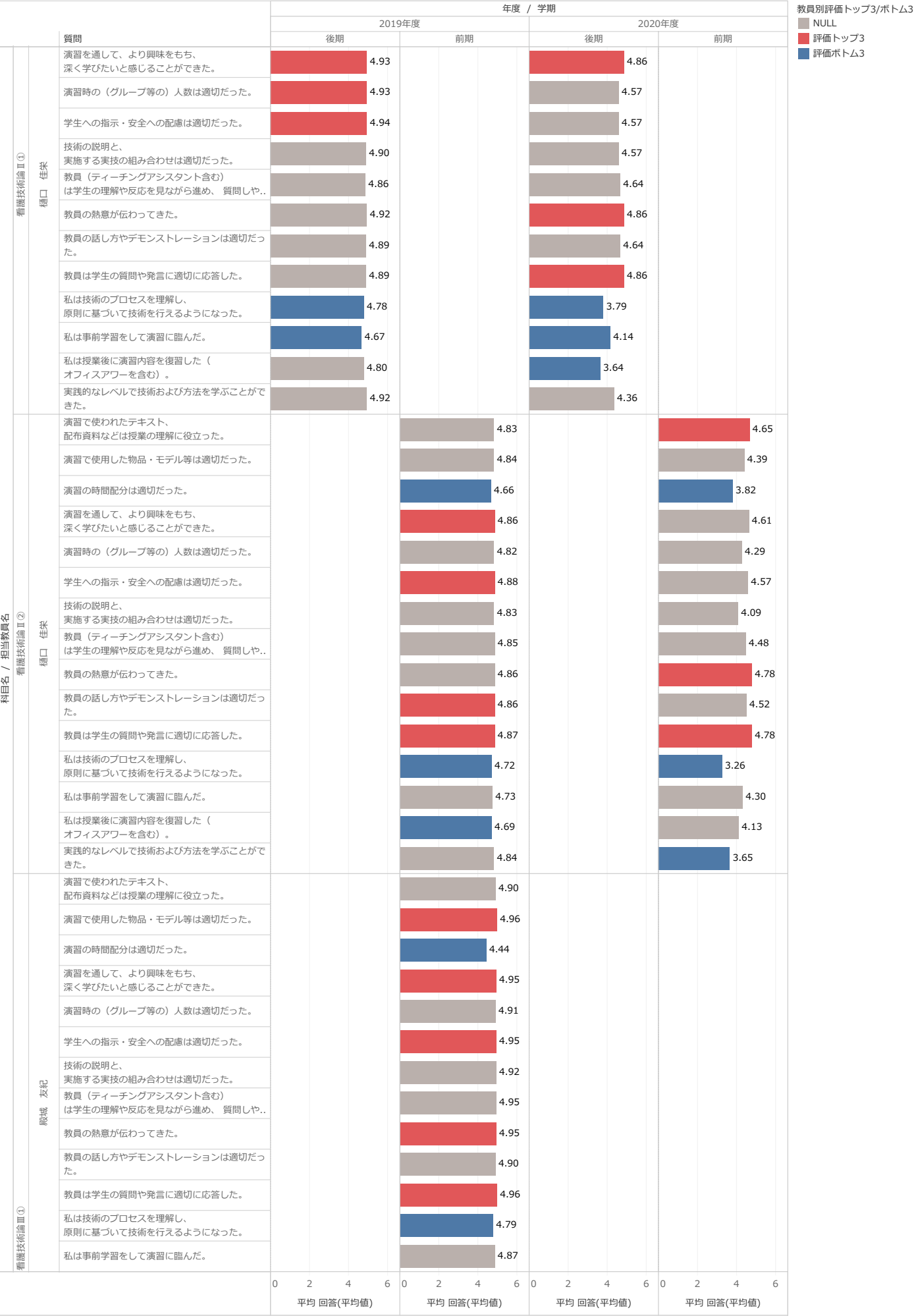
教員別評価トップ3/ボトム3

■ NULL

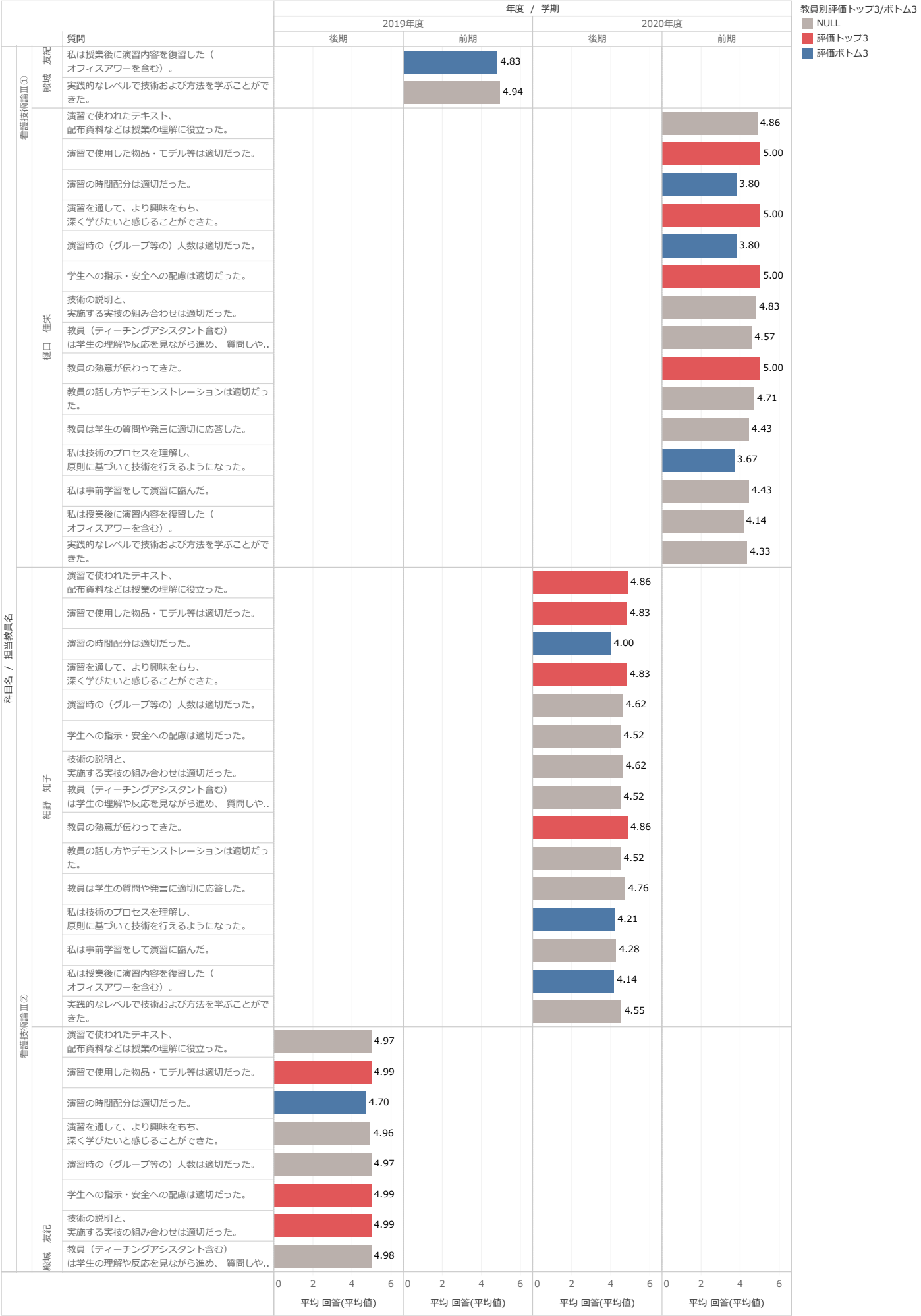
■ 評価トップ3

■ 評価ボトム3

教員別評価傾向



教員別評価傾向



教員別評価傾向

			年度 / 学期								教員別評価トップ3/ボトム3 ■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3		
			2019年度				2020年度						
			後期		前期		後期		前期				
看護技術論Ⅲ②	殿城 友紀	質問											
		教員の熱意が伝わってきた。	4.97										
		教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.97										
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.97										
		私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	4.80										
		私は事前学習をして演習に臨んだ。	4.81										
	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	4.87											
	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	4.96											
	吉田 みつ子	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。			4.89						4.33		
		演習で使用した物品・モデル等は適切だった。			4.90						4.33		
		演習の時間配分は適切だった。			4.75						4.00		
		演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。			4.88						4.44		
		演習時の（グループ等の）人数は適切だった。			4.90						4.00		
		学生への指示・安全への配慮は適切だった。			4.90						4.25		
		技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。			4.91						4.11		
		教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しや..			4.89						4.00		
		教員の熱意が伝わってきた。			4.91						4.44		
		教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。			4.90						4.22		
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。			4.90						4.11		
私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。				4.81						2.78			
私は事前学習をして演習に臨んだ。				4.81						4.33			
私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。			4.79						4.22				
実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。			4.88						3.33				
看護教育学Ⅰ	幾美 佐々木	この授業は自分にとって価値があった。	4.58				4.24						
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。	4.67				4.43						
		教員の熱意が伝わってきた。	4.67				4.39						
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。	4.63				4.41						
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.66				4.44						
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.66				4.41						
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..	4.77				4.98						
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.69				4.35						
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..	4.70										
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.62				4.31						
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.59				4.35						
		授業の進行速度は適切だった。	4.66				4.35						
		授業の内容はわかりやすかった。	4.57				4.28						
		授業の内容は興味のあるものだった。	4.53				4.06						
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.66				4.43						
看護教育学Ⅱ	西田 朋子	この授業は自分にとって価値があった。	4.92				4.00						
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。	4.92				4.00						
		教員の熱意が伝わってきた。	4.92				4.00						
			0 2 4 6 平均 回答(平均値)		0 2 4 6 平均 回答(平均値)		0 2 4 6 平均 回答(平均値)		0 2 4 6 平均 回答(平均値)				

教員別評価傾向

			年度 / 学期														
			2019年度						2020年度								
			後期			前期			後期			前期					
		質問															
看護教育学Ⅱ	西田 朋子	教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。	4.92						4.00								
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.92						4.00								
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.92						4.00								
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..	4.85						5.00								
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.77						4.00								
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..	4.77														
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.92						4.50								
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.92						4.50								
		授業の進行速度は適切だった。	5.00						4.00								
		授業の内容はわかりやすかった。	4.92						4.00								
		授業の内容は興味のあるものだった。	4.92						4.00								
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.92						4.00								
		科目名 / 担当教員名	看護教育方法	西田 朋子	この授業は自分にとって価値があった。				5.00						4.20		
シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。					5.00						4.20						
教員の熱意が伝わってきた。					5.00						4.20						
教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。					5.00						3.80						
教員は学生の質問や発言に適切に応答した。					5.00						4.20						
教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。					5.00						3.80						
私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..					4.93						5.00						
私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。					5.00						4.60						
私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..					5.00												
授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。					4.93						3.80						
授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。					5.00						4.20						
授業の進行速度は適切だった。					5.00						4.20						
授業の内容はわかりやすかった。					4.93						4.20						
授業の内容は興味のあるものだった。					5.00						4.20						
授業は、正規の時間に始まり、終わった。					5.00						3.80						
緩和・終末期ケア	吉田 みつ子				この授業は自分にとって価値があった。				4.53						4.79		
					シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。				4.61						4.64		
		教員の熱意が伝わってきた。				4.59						4.50					
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。				4.55						4.71					
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。				4.50						4.43					
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。				4.45						4.43					
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..				4.78						5.00					
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。				4.51						4.43					
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..				4.47											
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。				4.39						4.43					
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。				4.44						4.43					
		授業の進行速度は適切だった。				4.59						4.57					
		授業の内容はわかりやすかった。				4.60						4.64					
					0 2 4 6 平均 回答(平均値)			0 2 4 6 平均 回答(平均値)			0 2 4 6 平均 回答(平均値)			0 2 4 6 平均 回答(平均値)			

教員別評価トップ3/ボトム3

■ NULL

■ 評価トップ3

■ 評価ボトム3

教員別評価傾向

			年度 / 学期								教員別評価トップ3/ボトム3 ■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3
			2019年度				2020年度				
			後期		前期		後期		前期		
科目名 / 担当教員名	緩和・終末期	質問									
		吉田 みつ子									
	授業の内容は興味のあるものだった。			4.47				4.57			
	授業は、正規の時間に始まり、終わった。			4.67				4.71			
	井上 明宏	この授業は自分にとって価値があった。			4.31				4.00		
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。			4.23				4.00		
		教員の熱意が伝わってきた。			4.31				4.00		
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。			4.23				4.50		
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。			4.31				4.00		
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。			4.38				4.00		
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..			4.92				5.00		
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。			4.38				4.00		
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..			4.46						
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。			4.23				4.00		
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。			4.46				4.00		
		授業の進行速度は適切だった。			4.15				4.50		
		授業の内容はわかりやすかった。			4.23				4.50		
		授業の内容は興味のあるものだった。			4.15				4.00		
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。			3.92				4.50		
	逸見 功	この授業は自分にとって価値があった。			4.17				5.00		
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。			4.50				4.00		
		教員の熱意が伝わってきた。			4.25				5.00		
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。			4.08				5.00		
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。			4.58				5.00		
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。			4.33				5.00		
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..			4.75				5.00		
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。			4.58				5.00		
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..			4.67						
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。			4.08				5.00		
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。			4.42				5.00		
		授業の進行速度は適切だった。			4.42				4.00		
		授業の内容はわかりやすかった。			4.08				5.00		
		授業の内容は興味のあるものだった。			3.92				5.00		
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。			4.50				3.00		
	基礎ゼミⅠ 越後 敬子	この授業は自分にとって価値があった。			4.60				4.50		
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。			4.80				4.00		
		教員の熱意が伝わってきた。			4.60				4.50		
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。			4.90				4.00		
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。			4.80				4.50		
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。			4.90				4.50		
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..			5.00				5.00		
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。			4.80				4.00		
			0 2 4 6		0 2 4 6		0 2 4 6		0 2 4 6		
			平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)		

教員別評価傾向

科目名 / 担当教員名		質問	年度 / 学期						教員別評価トップ3/ボトム3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			2019年度						2020年度						■ NULL																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			後期			前期			後期			前期			■ 評価トップ3	■ 評価ボトム3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
越後 敬子	遠藤 花子	私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																

教員別評価傾向

				年度 / 学期															
				2019年度						2020年度									
				後期			前期			後期			前期						
科目名 / 担当教員名				質問															
基礎ゼミⅠ	角田 敦彦			教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。															
				教員は学生の質問や発言に適切に応答した。															
				教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。															
				私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..															
				私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。															
				私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..															
				授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。															
				授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。															
				授業の進行速度は適切だった。															
				授業の内容はわかりやすかった。															
				授業の内容は興味のあるものだった。															
				授業は、正規の時間に始まり、終わった。															
	宮崎 正峰			この授業は自分にとって価値があった。															
				シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。															
				教員の熱意が伝わってきた。															
				教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。															
				教員は学生の質問や発言に適切に応答した。															
				教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。															
				私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..															
				私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。															
				私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..															
				授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。															
				授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。															
				授業の進行速度は適切だった。															
				授業の内容はわかりやすかった。															
				授業の内容は興味のあるものだった。															
				授業は、正規の時間に始まり、終わった。															
	佐藤 真			この授業は自分にとって価値があった。															
				シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。															
				教員の熱意が伝わってきた。															
				教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。															
				教員は学生の質問や発言に適切に応答した。															
				教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。															
				私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..															
				私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。															
				私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..															
				授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。															
				授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。															
				授業の進行速度は適切だった。															
				授業の内容はわかりやすかった。															
				0	2	4	6	0	2	4	6	0	2	4	6	0	2	4	6
				平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)			

教員別評価トップ3/ボトム3

■ NULL

■ 評価トップ3

■ 評価ボトム3

教員別評価傾向

		年度 / 学期												教員別評価トップ3/ボトム3 ■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		2019年度						2020年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		後期			前期			後期			前期																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
科目名 / 担当教員名	基礎ゼミⅢ 佐藤 眞	質問																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										

教員別評価傾向

			年度 / 学期								教員別評価トップ3/ボトム3 ■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			2019年度				2020年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
			後期		前期		後期		前期																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
基礎ゼミⅠ 科目名 / 担当教員名	川崎 修一	質問																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	</

教員別評価傾向

			年度 / 学期										教員別評価トップ3/ボトム3 ■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3	
			2019年度					2020年度						
			後期		前期			後期		前期				
科目名 / 担当教員名	井上 明宏	質問												
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.82											
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.82											
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..	4.82											
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.82											
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..	4.82											
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.82											
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.82											
		授業の進行速度は適切だった。	4.82											
		授業の内容はわかりやすかった。	4.82											
		授業の内容は興味のあるものだった。	4.82											
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.64											
	逸見 功	この授業は自分にとって価値があった。	4.90											
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。	4.90											
		教員の熱意が伝わってきた。	4.90											
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。	4.90											
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.90											
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.90											
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..	4.90											
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00											
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..	5.00											
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.90											
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.89											
		授業の進行速度は適切だった。	4.90											
		授業の内容はわかりやすかった。	4.90											
		授業の内容は興味のあるものだった。	4.90											
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.90											
		越後 敬子	この授業は自分にとって価値があった。	4.67						5.00				
	シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。		4.92						5.00					
	教員の熱意が伝わってきた。		4.58						5.00					
	教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。		4.75						5.00					
	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。		4.75						5.00					
	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。		4.67						5.00					
	私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..		4.92						5.00					
	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。		4.58						5.00					
	私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..		4.42											
	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。		4.42						5.00					
	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。		4.33						5.00					
	授業の進行速度は適切だった。		4.92						5.00					
	授業の内容はわかりやすかった。		4.58						5.00					
授業の内容は興味のあるものだった。	4.58						5.00							
			0	2	4	6	0	2	4	6	0	2	4	6
			平均 回答(平均値)			平均 回答(平均値)			平均 回答(平均値)			平均 回答(平均値)		

教員別評価傾向

		質問	年度 / 学期				教員別評価トップ3/ボトム3					
			2019年度		2020年度		■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3					
			後期	前期	後期	前期						
基礎ゼミⅡ	越後	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.92			5.00						
	遠藤 花子	この授業は自分にとって価値があった。	5.00									
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。	5.00									
		教員の熱意が伝わってきた。	5.00									
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。	5.00									
		教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	5.00									
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	5.00									
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..	5.00									
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00									
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..	5.00									
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5.00									
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00									
		授業の進行速度は適切だった。	5.00									
		授業の内容はわかりやすかった。	5.00									
		授業の内容は興味のあるものだった。	5.00									
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。	5.00									
		遠藤 公久	この授業は自分にとって価値があった。	4.90								
	シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。		4.62									
	教員の熱意が伝わってきた。		4.71									
	教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。		4.81									
	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。		4.81									
	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。		4.81									
	私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..		4.90									
	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。		4.86									
	私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..		4.86									
	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。		4.76									
	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。		4.76									
	授業の進行速度は適切だった。		4.81									
	授業の内容はわかりやすかった。		4.86									
	授業の内容は興味のあるものだった。		4.90									
	授業は、正規の時間に始まり、終わった。		4.52									
	角田 敦彦	この授業は自分にとって価値があった。	5.00				4.90					
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。	4.89				4.80					
教員の熱意が伝わってきた。		5.00				4.80						
教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。		4.89				4.70						
教員は学生の質問や発言に適切に回答した。		5.00				4.90						
教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。		5.00				4.90						
私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..		5.00				5.00						
私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。		5.00				4.80						
私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..		4.89										
		0 2 4 6	0 2 4 6	0 2 4 6	0 2 4 6							
		平均 回答(平均値)	平均 回答(平均値)	平均 回答(平均値)	平均 回答(平均値)							

教員別評価傾向

		質問	年度 / 学期														
			2019年度				2020年度										
			後期		前期		後期		前期								
角田 敦彦	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。		4.78					4.40									
	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。		4.78					4.50									
	授業の進行速度は適切だった。		5.00					4.70									
	授業の内容はわかりやすかった。		4.67					4.60									
	授業の内容は興味のあるものだった。		4.89					4.90									
	授業は、正規の時間に始まり、終わった。		4.89					4.60									
井三好 共	この授業は自分にとって価値があった。		4.90					4.00									
	シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。		4.90					4.00									
	教員の熱意が伝わってきた。		4.90					5.00									
	教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。		4.90					4.00									
	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。		4.90					5.00									
	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。		4.90					4.00									
	私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1：3割程度）		4.90					5.00									
	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。		4.90					4.00									
	私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に気を配った。		4.90														
	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。		4.80					4.00									
	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。		4.90					4.00									
	授業の進行速度は適切だった。		4.90					4.00									
	授業の内容はわかりやすかった。		4.80					4.00									
	授業の内容は興味のあるものだった。		5.00					5.00									
	授業は、正規の時間に始まり、終わった。		4.90					5.00									
奥菜 実樹	この授業は自分にとって価値があった。							4.42									
	シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。							4.67									
	教員の熱意が伝わってきた。							4.58									
	教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。							4.42									
	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。							4.67									
	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。							4.67									
	私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1：3割程度）							4.92									
	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。							4.50									
	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。							4.67									
	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。							4.67									
	授業の進行速度は適切だった。							4.42									
	授業の内容はわかりやすかった。							4.50									
	授業の内容は興味のあるものだった。							4.50									
	授業は、正規の時間に始まり、終わった。							4.50									
水野 壮	この授業は自分にとって価値があった。							5.00									
	シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。							4.00									
	教員の熱意が伝わってきた。							5.00									
	教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。							5.00									
	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。							5.00									
		0	2	4	6	0	2	4	6	0	2	4	6				
		平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)			

教員別評価トップ3/ボトム3

■ NULL

■ 評価トップ3

■ 評価ボトム3

教員別評価傾向

基礎ゼミⅡ		水野 壮		質問		年度 / 学期						教員別評価トップ3/ボトム3											
						2019年度						2020年度						■ NULL					
						後期			前期			後期			前期			■ 評価トップ3					
川崎 修一		この授業は自分にとって価値があった。																					
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1：3割程度以下）																					
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。																					
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。																					
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。																					
		授業の進行速度は適切だった。																					
		授業の内容はわかりやすかった。																					
		授業の内容は興味のあるものだった。																					
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。																					
		この授業は自分にとって価値があった。																					
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。																					
		教員の熱意が伝わってきた。																					
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。																					
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。																					
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。																					
私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1：3割程度以下）																							
私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。																							
私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..																							
授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。																							
授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。																							
授業の進行速度は適切だった。																							
授業の内容はわかりやすかった。																							
授業の内容は興味のあるものだった。																							
授業は、正規の時間に始まり、終わった。																							
この授業は自分にとって価値があった。																							
鹿田 佳典		この授業は自分にとって価値があった。																					
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1：3割程度以下）																					
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。																					
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..																					
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。																					
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。																					
		授業の進行速度は適切だった。																					
		授業の内容はわかりやすかった。																					
		授業の内容は興味のあるものだった。																					
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。																					
		この授業は自分にとって価値があった。																					
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。																					
		教員の熱意が伝わってきた。																					
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。																					
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。																					
教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。																							
私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1：3割程度以下）																							
私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。																							
私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..																							
授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。																							
授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。																							
授業の進行速度は適切だった。																							
授業の内容はわかりやすかった。																							
授業の内容は興味のあるものだった。																							
授業は、正規の時間に始まり、終わった。																							
上 教員		この授業は自分にとって価値があった。																					
		この授業は自分にとって価値があった。																					
		0 2 4 6			0 2 4 6			0 2 4 6			0 2 4 6			平均 回答(平均値)									

教員別評価傾向

		質問	年度 / 学期				教員別評価トップ3/ボトム3					
			2019年度		2020年度							
			後期	前期	後期	前期	NULL	評価トップ3	評価ボトム3			
基礎ゼミⅡ	白井 美穂	シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。	5.00									
		教員の熱意が伝わってきた。	5.00									
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。	5.00									
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00									
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	5.00									
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1：3割程度）	5.00									
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00									
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..	5.00									
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5.00									
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00									
		授業の進行速度は適切だった。	5.00									
		授業の内容はわかりやすかった。	5.00									
		授業の内容は興味のあるものだった。	5.00									
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。	5.00									
			鈴木 勝己	この授業は自分にとって価値があった。	5.00					5.00		
シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。	4.71							4.00				
教員の熱意が伝わってきた。	5.00							5.00				
教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。	4.86							4.50				
教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.86							5.00				
教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.86							4.50				
私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1：3割程度）	4.86							5.00				
私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00							4.50				
私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..	4.86											
授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.57							3.50				
授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.86							5.00				
授業の進行速度は適切だった。	4.86							5.00				
授業の内容はわかりやすかった。	5.00							4.50				
授業の内容は興味のあるものだった。	5.00							4.00				
授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.86							3.00				
	園頭 英夫	この授業は自分にとって価値があった。	4.90									
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。	4.90									
		教員の熱意が伝わってきた。	5.00									
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。	4.90									
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.80									
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.60									
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1：3割程度）	5.00									
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.90									
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..	5.00									
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.90									
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00									
				0 2 4 6	0 2 4 6	0 2 4 6	0 2 4 6					
				平均 回答(平均値)	平均 回答(平均値)	平均 回答(平均値)	平均 回答(平均値)					

教員別評価傾向

			年度 / 学期								教員別評価トップ3/ボトム3 ■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3	
			2019年度				2020年度					
			後期		前期		後期		前期			
基礎ゼミⅡ 國頭 英夫	質問											
	授業の進行速度は適切だった。	4.90										
	授業の内容はわかりやすかった。	4.70										
	授業の内容は興味のあるものだった。	4.80										
	授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.80										
急性期ケア 三浦 英恵	この授業は自分にとって価値があった。			4.76				4.67				
	シラバス（または講義予定表） に沿った授業が行われていた。			4.74				4.53				
	教員の熱意が伝わってきた。			4.72				4.40				
	教員の話し方（声量、スピード、 マイクの使い方など）は適切だった。			4.69				4.33				
	教員は学生の質問や発言に適切に 応答した。			4.70				4.53				
	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、 質問しやすい状況があった。			4.61				4.47				
	私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..			4.81				5.00				
	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。			4.68				4.73				
	私は授業の学びやすい環境作り（私語、 携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..			4.62								
	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、 パワーポイントなどの使い方が効果的だった。			4.70				4.33				
	授業で使われたテキスト、 配布資料などは授業の理解に役立った。			4.71				4.53				
	授業の進行速度は適切だった。			4.73				4.00				
	授業の内容はわかりやすかった。			4.72				4.40				
	授業の内容は興味のあるものだった。			4.72				4.67				
	授業は、正規の時間に始まり、終わった。			4.75				4.27				
	英樹	この授業は自分にとって価値があった。							3.60			
シラバス（または講義予定表） に沿った授業が行われていた。								4.40				
教員の熱意が伝わってきた。								4.60				
教員の話し方（声量、スピード、 マイクの使い方など）は適切だった。								3.40				
教員は学生の質問や発言に適切に 応答した。								4.60				
教員は学生の理解や反応を見ながら進め、 質問しやすい状況があった。								4.60				
私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..								5.00				
私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。								4.40				
授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、 パワーポイントなどの使い方が効果的だった。								4.20				
授業で使われたテキスト、 配布資料などは授業の理解に役立った。								4.20				
授業の進行速度は適切だった。								4.20				
授業の内容はわかりやすかった。								4.20				
授業の内容は興味のあるものだった。								3.80				
授業は、正規の時間に始まり、終わった。								4.40				
教育学部 梶田 理奈		この授業は自分にとって価値があった。			4.93							
		シラバス（または講義予定表） に沿った授業が行われていた。			4.57							
	教員の熱意が伝わってきた。			4.93								
	教員の話し方（声量、スピード、 マイクの使い方など）は適切だった。			4.93								
	教員は学生の質問や発言に適切に 応答した。			4.79								
	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、 質問しやすい状況があった。			4.50								
	私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..			4.93								
		平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)				

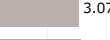
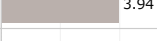
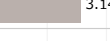
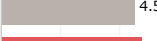
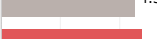
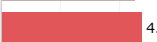
教員別評価傾向

		質問	2019年度				2020年度				教員別評価トップ3/ボトム3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
			後期		前期		後期		前期																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
教育学科	信田 理奈	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									

教員別評価傾向

				年度 / 学期								教員別評価トップ3/ボトム3 ■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3	
				2019年度				2020年度					
				後期		前期		後期		前期			
科目名 / 担当教員名 健康レベル別看護学実習 [レベルⅢ]	本任 恵子	質問											
		学生は、実習目標に到達できるよう努力した。							4.82		4.82		
		学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。							4.86		4.86		
		学生は、体調管理に努めた。							4.86		4.86		
		教員と実習指導者の連携が取れていた。							4.46		4.46		
		教員の助言は、 実習目標の到達に活かせるものであった。							4.79		4.79		
		教員は、 学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。							4.79		4.79		
		教員は、 学生の大学での学びを理解して助言していた。							4.75		4.75		
		教員は、 学生の理解や反応をみながら指導していた。							4.86		4.86		
		教員は、相談しやすい雰囲気があった。							4.64		4.64		
		実習指導者の助言は、 実習目標の到達に活かせるものであった。							4.38		4.38		
		実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、 指導にあたっていた。							4.14		4.14		
		実習指導者は、 学生の理解や反応をみながら指導していた。							4.32		4.32		
		実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとら え助言していた。							4.19		4.19		
		実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。							4.10		4.10		
	本任 恵子、三浦 英恵 他	学生は、グループメンバー同士で学びを深めるこ とができた。											
		学生は、自ら指導・支援を求めることができた。											
		学生は、実習目標に到達できるよう努力した。											
		学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。											
		学生は、体調管理に努めた。											
		教員と実習指導者の連携が取れていた。											
		教員の助言は、 実習目標の到達に活かせるものであった。											
		教員は、 学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。											
		教員は、 学生の大学での学びを理解して助言していた。											
		教員は、 学生の理解や反応をみながら指導していた。											
		教員は、相談しやすい雰囲気があった。											
		実習指導者の助言は、 実習目標の到達に活かせるものであった。											
		実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、 指導にあたっていた。											
		実習指導者は、 学生の理解や反応をみながら指導していた。											
		実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとら え助言していた。											
	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。												
	研究方法论Ⅰ 江本 リナ	演習で使われたテキスト、 配布資料などは授業の理解に役立った。										3.64	
		演習で使用した物品・モデル等は適切だった。										3.00	
		演習の時間配分は適切だった。										3.00	
		演習を通して、より興味をもち、 深く学びたいと感じることができた。										2.86	
		演習時の（グループ等の）人数は適切だった。										2.33	
		学生への指示・安全への配慮は適切だった。										3.00	
		技術の説明と、 実施する実技の組み合わせは適切だった。										3.17	
		教員（ティーチングアシスタント含む） は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しや..										3.89	
		教員の熱意が伝わってきた。										3.50	
		教員の話し方やデモンストレーションは適切だっ た。										3.60	
		0 2 4 6 平均 回答(平均値)		0 2 4 6 平均 回答(平均値)		0 2 4 6 平均 回答(平均値)		0 2 4 6 平均 回答(平均値)					

教員別評価傾向

			年度 / 学期															
			2019年度					2020年度										
			後期		前期			後期		前期								
研究Ⅰ 方法論Ⅰ	江本 リナ	質問							4.22							3.86		
		私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。							3.66					3.33				
		私は事前学習をして演習に臨んだ。							3.95					3.07				
		私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。							3.71					3.07				
		実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。							3.94					3.14				
研究Ⅱ 方法論Ⅱ	江本 リナ	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。			4.33													
		演習で使用した物品・モデル等は適切だった。			4.23													
		演習の時間配分は適切だった。			4.18													
		演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。			4.12													
		演習時の（グループ等の）人数は適切だった。			4.24													
		学生への指示・安全への配慮は適切だった。			4.23													
		技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。			4.21													
		教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しや..			4.27													
		教員の熱意が伝わってきた。			4.30													
		教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。			4.22													
		教員は学生の質問や発言に適切に回答した。			4.32													
		私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。			4.23													
		私は事前学習をして演習に臨んだ。			4.32													
		私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。			4.25													
		実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。			4.29													
研究Ⅲ 方法論Ⅲ	逸見 功	この授業は自分にとって価値があった。							4.50									
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。							4.50									
		教員の熱意が伝わってきた。							4.75									
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。							4.50									
		教員は学生の質問や発言に適切に回答した。							4.75									
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。							4.75									
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..							4.75									
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。							4.33									
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..							4.50									
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。							4.75									
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。							4.75									
		授業の進行速度は適切だった。							4.50									
		授業の内容はわかりやすかった。							4.00									
		授業の内容は興味のあるものだった。							4.25									
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。							4.75									
現代教育論 英台 真樹		この授業は自分にとって価値があった。							4.68									
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。							4.55									
		教員の熱意が伝わってきた。							4.91									
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。							4.77									
		教員は学生の質問や発言に適切に回答した。							4.73									
			0	2	4	6	0	2	4	6	0	2	4	6	0	2	4	6
			平均 回答(平均値)			平均 回答(平均値)			平均 回答(平均値)			平均 回答(平均値)						

教員別評価トップ3/ボトム3

■ NULL

■ 評価トップ3

■ 評価ボトム3

教員別評価傾向

[illegible]

教員別評価傾向

		年度 / 学期												教員別評価トップ3/ボトム3 ■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3					
		2019年度						2020年度											
		後期			前期			後期			前期								
公衆衛生看護学実習	石田 千絵 他	質問																	
		学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。																	
		学生は、自ら指導・支援を求めることができた。																	
		学生は、実習目標に到達できるよう努力した。																	
		学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。																	
		学生は、体調管理に努めた。																	
		教員と実習指導者の連携が取れていた。																	
		教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。																	
		教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。																	
		教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。																	
		教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。																	
		教員は、相談しやすい雰囲気があった。																	
		実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。																	
		実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。																	
		実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。																	
		実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。																	
		実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。																	
		科目名 / 担当教員名	公衆衛生看護活動展開論 吉川 悦子	この授業は自分にとって価値があった。															
シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。																			
教員の熱意が伝わってきた。																			
教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。																			
教員は学生の質問や発言に適切に応答した。																			
教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。																			
私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..																			
私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。																			
私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..																			
授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。																			
授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。																			
授業の進行速度は適切だった。																			
授業の内容はわかりやすかった。																			
授業の内容は興味のあるものだった。																			
授業は、正規の時間に始まり、終わった。																			
公衆衛生看護活動論	吉川 悦子			この授業は自分にとって価値があった。															
				シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。															
				教員の熱意が伝わってきた。															
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。																	
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。																	
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。																	
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..																	
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。																	
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..																	

教員別評価傾向

		年度 / 学期								教員別評価トップ3/ボトム3 ■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3							
		2019年度				2020年度											
		後期		前期		後期		前期									
科目名 / 担当教員名	質問																
	公衆衛生看護活動Ⅰ 吉川 悦子	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.68				4.00										
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.60				4.00										
授業の進行速度は適切だった。		4.63				3.85											
授業の内容はわかりやすかった。		4.60				3.92											
授業の内容は興味のあるものだった。		4.58				4.15											
授業は、正規の時間に始まり、終わった。		4.73				4.31											
公衆衛生看護活動演習Ⅰ 吉川 悦子		演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。			3.50				4.40								
	演習で使った物品・モデル等は適切だった。			3.80				4.40									
	演習の時間配分は適切だった。	2.50						4.20									
	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。			3.55				4.60									
	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。			4.05				4.40									
	学生への指示・安全への配慮は適切だった。			3.45				4.50									
	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	3.05						4.50									
	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しや..			3.65				4.25									
	教員の熱意が伝わってきた。			3.85				4.40									
	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	3.40						4.50									
	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。			4.05				4.20									
	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。			3.55				4.00									
	私は事前学習をして演習に臨んだ。			4.35				4.20									
	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。			4.15				4.20									
	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。			3.85				4.20									
公衆衛生看護活動演習Ⅱ 月野木 ルミ	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	3.45						4.75									
	演習で使った物品・モデル等は適切だった。			3.95				4.50									
	演習の時間配分は適切だった。	2.80						4.25									
	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。			3.70				4.75									
	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。			4.10				4.50									
	学生への指示・安全への配慮は適切だった。			3.60				4.67									
	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。			3.50				4.67									
	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しや..			3.80				4.67									
	教員の熱意が伝わってきた。			4.05				4.50									
	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	3.40						4.50									
	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。			4.10				4.50									
	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。			4.05				4.50									
	私は事前学習をして演習に臨んだ。			4.50				4.50									
	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。			4.40				3.75									
	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。			3.75				4.50									
公衆衛生看護管理論 吉川 悦子	この授業は自分にとって価値があった。							4.17									
	シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。							4.42									
	教員の熱意が伝わってきた。							4.50									
	教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。							4.42									
		0	2	4	6	0	2	4	6	0	2	4	6	0	2	4	6
		平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)			

教員別評価傾向

科目名 / 担当教員名			年度 / 学期		教員別評価トップ3/ボトム3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
					2019年度					2020年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
					後期			前期		後期			前期																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
公衆衛生看護管理論	古川 悦子	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

教員別評価傾向

			年度 / 学期								教員別評価トップ3/ボトム3 ■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3					
			2019年度				2020年度									
			後期		前期		後期		前期							
科目名 / 担当教員名	国際看護学Ⅰ	織方 愛	質問													
			この授業は自分にとって価値があった。					4.41								
			シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。					4.57								
			教員の熱意が伝わってきた。					4.59								
			教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。					4.53								
			教員は学生の質問や発言に適切に応答した。					4.54								
			教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。					4.45								
			私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..					4.78								
			私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。					4.53								
			私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..					4.52								
			授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。					4.51								
			授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。					4.45								
			授業の進行速度は適切だった。					4.54								
			授業の内容はわかりやすかった。					4.49								
			授業の内容は興味のあるものだった。					4.35								
			授業は、正規の時間に始まり、終わった。					4.59								
	赤井 智子	この授業は自分にとって価値があった。											4.61			
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。											4.44			
		教員の熱意が伝わってきた。											4.56			
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。											4.39			
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。											4.22			
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。											4.33			
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..											5.00			
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。											4.50			
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。											4.50			
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。											4.44			
		授業の進行速度は適切だった。											4.56			
		授業の内容はわかりやすかった。											4.56			
		授業の内容は興味のあるものだった。											4.67			
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。											4.50			
		国際看護学Ⅱ	織方 愛	この授業は自分にとって価値があった。	4.77						4.60					
				シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。	4.85						4.70					
	教員の熱意が伝わってきた。			4.69						4.60						
	教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。			4.85						4.70						
	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。			4.77						4.70						
	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。			4.77						4.70						
私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..	4.92							4.80								
私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.77							4.70								
私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..	4.85															
授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.85							4.60								
授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.92							4.70								
				0 2 4 6		0 2 4 6		0 2 4 6		0 2 4 6						
				平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)						

教員別評価傾向

			年度 / 学期												教員別評価トップ3/ボトム3 ■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3	
			2019年度						2020年度							
			後期			前期			後期			前期				
国際看護学Ⅱ	織方 愛	質問														
		授業の進行速度は適切だった。	4.85						4.70							
		授業の内容はわかりやすかった。	4.85						4.70							
		授業の内容は興味のあるものだった。	5.00						4.50							
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.85						4.90							
国際関係論	角田 敦彦	この授業は自分にとって価値があった。	4.54						4.32							
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。	4.84						4.86							
		教員の熱意が伝わってきた。	4.81						4.66							
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。	4.70						4.64							
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.81						4.70							
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.69						4.39							
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..	4.78						5.00							
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.51						4.18							
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..	4.45													
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.64						4.39							
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.67						4.45							
		授業の進行速度は適切だった。	4.81						4.70							
		授業の内容はわかりやすかった。	4.45						4.34							
		授業の内容は興味のあるものだった。	4.49						4.27							
				授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.78						4.91					
科目名 / 担当教員名	織方 愛	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。				4.84										
		演習で使用した物品・モデル等は適切だった。				4.89										
		演習の時間配分は適切だった。				4.73										
		演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。				4.89										
		演習時の（グループ等の）人数は適切だった。				4.82										
		学生への指示・安全への配慮は適切だった。				4.87										
		技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。				4.89										
		教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しや..				4.82										
		教員の熱意が伝わってきた。				4.84										
		教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。				4.87										
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。				4.82										
		私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。				4.69										
		私は事前学習をして演習に臨んだ。				4.58										
		私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。				4.62										
		実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。				4.87										
	災害看護活動Ⅰ	赤井 智子	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。										4.14			
			演習で使用した物品・モデル等は適切だった。										4.14			
			演習の時間配分は適切だった。										4.00			
			演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。										3.71			
			演習時の（グループ等の）人数は適切だった。										4.00			
学生への指示・安全への配慮は適切だった。												4.20				
			0 2 4 6 平均 回答(平均値)			0 2 4 6 平均 回答(平均値)			0 2 4 6 平均 回答(平均値)			0 2 4 6 平均 回答(平均値)				

教員別評価傾向

科目名 / 担当教員名			年度 / 学期												教員別評価トップ3/ボトム3 ■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3	
			2019年度						2020年度							
			後期			前期			後期			前期				
災害看護活動論Ⅰ	赤井 智子	質問														
		技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。										4.20				
		教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しや..										4.20				
		教員の熱意が伝わってきた。										4.14				
		教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。										4.14				
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。										4.29				
		私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。										3.50				
		私は事前学習をして演習に臨んだ。										4.14				
		私は授業後に演習内容を復習した（オフィスパワーを含む）。										3.57				
実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。										3.60						
災害看護活動論Ⅱ	織方 愛	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。										4.80				
		演習で使用した物品・モデル等は適切だった。										4.80				
		演習の時間配分は適切だった。										4.60				
		演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。										4.60				
		演習時の（グループ等の）人数は適切だった。										4.70				
		学生への指示・安全への配慮は適切だった。										4.70				
		技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。										4.80				
		教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しや..										4.70				
		教員の熱意が伝わってきた。										4.60				
		教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。										4.80				
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。										4.70				
		私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。										4.50				
		私は事前学習をして演習に臨んだ。										4.20				
		私は授業後に演習内容を復習した（オフィスパワーを含む）。										4.40				
		実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。										4.70				
災害看護活動論Ⅲ	織方 愛	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。										5.00				
		演習の時間配分は適切だった。										4.00				
		演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。										4.50				
		演習時の（グループ等の）人数は適切だった。										4.00				
		学生への指示・安全への配慮は適切だった。										4.00				
		教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しや..										4.50				
		教員の熱意が伝わってきた。										5.00				
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。										4.50				
		私は事前学習をして演習に臨んだ。										2.50				
		私は授業後に演習内容を復習した（オフィスパワーを含む）。										2.50				
		実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。										4.00				
	内木 美恵	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。										4.81				
		演習で使用した物品・モデル等は適切だった。										4.94				
		演習の時間配分は適切だった。										4.69				
		演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。										4.94				
		演習時の（グループ等の）人数は適切だった。										4.81				
			0 2 4 6			0 2 4 6			0 2 4 6			0 2 4 6				
			平均 回答(平均値)			平均 回答(平均値)			平均 回答(平均値)			平均 回答(平均値)				

教員別評価傾向

		年度 / 学期												
		2019年度				2020年度								
		後期		前期		後期		前期						
科目名 / 担当教員名	災害看護活動Ⅲ	内木 美恵	質問					5.00						
			学生への指示・安全への配慮は適切だった。					4.94						
			技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。					5.00						
			教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しや..					4.94						
			教員の熱意が伝わってきた。					5.00						
			教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。					5.00						
			教員は学生の質問や発言に適切に応答した。					4.31						
			私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。					3.63						
			私は事前学習をして演習に臨んだ。					4.00						
			私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。					5.00						
			実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。											
				赤井 智子	この授業は自分にとって価値があった。							4.55		
					シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。							4.47		
					教員の熱意が伝わってきた。							4.47		
教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。									4.64					
教員は学生の質問や発言に適切に応答した。									4.47					
教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。									4.98					
私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..									4.65					
私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。									4.42					
授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。									4.47					
授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。									4.45					
授業の進行速度は適切だった。									4.45					
授業の内容はわかりやすかった。									4.62					
授業の内容は興味のあるものだった。									4.75					
授業は、正規の時間に始まり、終わった。														
	野口 眞穂子	この授業は自分にとって価値があった。			4.82									
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。			4.77									
		教員の熱意が伝わってきた。			4.72									
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。			4.64									
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。			4.53									
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。			4.92									
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..			4.74									
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。			4.76									
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..			4.69									
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。			4.74									
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。			4.77									
		授業の進行速度は適切だった。			4.73									
		授業の内容はわかりやすかった。			4.80									
		授業の内容は興味のあるものだった。			4.77									
授業は、正規の時間に始まり、終わった。														
看護学Ⅱ	赤井 智子	この授業は自分にとって価値があった。							4.33					
		0 2 4 6		0 2 4 6		0 2 4 6		0 2 4 6		0 2 4 6				
		平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)						

教員別評価トップ3/ボトム3

■ NULL

■ 評価トップ3

■ 評価ボトム3

教員別評価傾向

			年度 / 学期												教員別評価トップ3/ボトム3 ■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3		
			2019年度						2020年度								
			後期			前期			後期			前期					
科目名 / 担当教員名	災害看護論Ⅱ	赤井 智子	質問														
			シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。													4.37	
			教員の熱意が伝わってきた。													4.52	
			教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。													4.19	
			教員は学生の質問や発言に適切に応答した。													4.44	
			教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。													4.26	
			私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..													5.00	
			私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。													4.63	
			授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。													4.33	
			授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。													4.33	
			授業の進行速度は適切だった。													4.30	
			授業の内容はわかりやすかった。													4.37	
			授業の内容は興味のあるものだった。													4.44	
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。													4.33		
		野口 眞貴子	この授業は自分にとって価値があった。													4.33	
			シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。													4.59	
			教員の熱意が伝わってきた。													4.54	
			教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。													4.51	
			教員は学生の質問や発言に適切に応答した。													4.25	
			教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。													4.23	
			私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..													4.84	
			私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。													4.50	
			私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..													4.48	
			授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。													4.38	
			授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。													4.39	
			授業の進行速度は適切だった。													4.57	
			授業の内容はわかりやすかった。													4.47	
授業の内容は興味のあるものだった。													4.19				
授業は、正規の時間に始まり、終わった。													4.64				
在宅看護学	石田 千絵	この授業は自分にとって価値があった。													4.39		
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。													4.45		
		教員の熱意が伝わってきた。													4.47		
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。													4.37		
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。													4.45		
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。													4.38		
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..													4.74		
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。													4.52		
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..													4.51		
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。													4.39		
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。													4.30		
		授業の進行速度は適切だった。													4.42		
					0 2 4 6			0 2 4 6			0 2 4 6			0 2 4 6			
					平均 回答(平均値)			平均 回答(平均値)			平均 回答(平均値)			平均 回答(平均値)			

教員別評価傾向

[illegible]

教員別評価傾向

科目名 / 担当教員名			年度 / 学期															
			2019年度						2020年度									
			後期			前期			後期			前期						
疾病の成り立ちと回復の促進Ⅱ	NULL	私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..				4.77												
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。				4.62												
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。				4.70												
		授業の進行速度は適切だった。				4.38												
		授業の内容はわかりやすかった。				4.38												
		授業の内容は興味のあるものだった。				4.69												
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。				4.55												
		井上 明宏	この授業は自分にとって価値があった。											4.50				
	シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。												4.25					
	教員の熱意が伝わってきた。												4.50					
	教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。												4.38					
	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。												4.50					
	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。												4.50					
	私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..												5.00					
	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。												4.38					
	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。												4.63					
	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。												4.50					
	授業の進行速度は適切だった。												4.25					
	授業の内容はわかりやすかった。												3.88					
	授業の内容は興味のあるものだった。												4.50					
	授業は、正規の時間に始まり、終わった。												4.00					
	NULL		この授業は自分にとって価値があった。				4.59											
			シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。				4.64											
		教員の熱意が伝わってきた。				4.43												
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。				4.24												
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。				4.25												
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。				4.04												
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..				4.86												
私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。					4.69													
私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..					4.70													
授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。					4.42													
授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。					4.54													
授業の進行速度は適切だった。					4.24													
授業の内容はわかりやすかった。					4.27													
授業の内容は興味のあるものだった。					4.56													
授業は、正規の時間に始まり、終わった。					4.50													
井上 明宏		この授業は自分にとって価値があった。											4.63					
	シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。											4.38						
	教員の熱意が伝わってきた。											4.50						
	教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。											4.38						
			0	2	4	6	0	2	4	6	0	2	4	6	0	2	4	6
			平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)			

教員別評価トップ3/ボトム3

■ NULL

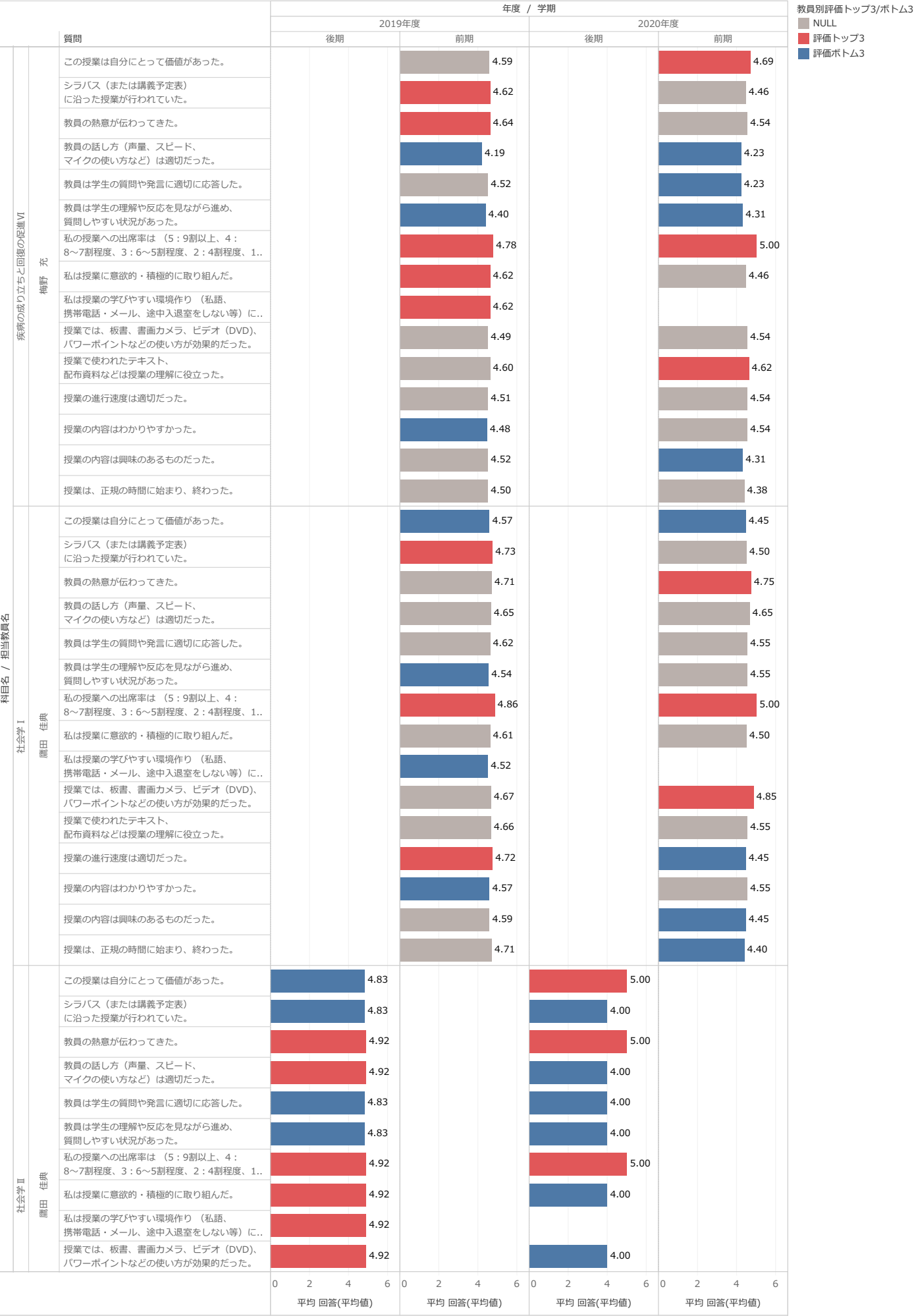
■ 評価トップ3

■ 評価ボトム3

教員別評価傾向

		質問	年度 / 学期						教員別評価トップ3/ボトム3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
			2019年度			2020年度			教員別評価トップ3/ボトム3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
			後期		前期	後期		前期		教員別評価トップ3/ボトム3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
疾病の成り立ちと回復の促進Ⅲ	井上 明宏	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				</

教員別評価傾向



教員別評価傾向

			年度 / 学期															
			2019年度								2020年度							
			後期				前期				後期				前期			
社会学Ⅱ	佳典 鷹田	質問	4.83								4.00							
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.83								4.00							
		授業の進行速度は適切だった。	4.83								4.00							
		授業の内容はわかりやすかった。	4.83								4.00							
		授業の内容は興味のあるものだった。	4.83								4.00							
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.83								4.00							
社会保障論	妃文 眞賀	この授業は自分にとって価値があった。					4.22								4.50			
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。					4.52								4.14			
		教員の熱意が伝わってきた。					4.39								4.57			
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。					4.13								4.43			
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。					4.06								3.86			
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。					4.00								3.57			
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1：3割程度）					4.78								5.00			
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。					4.36								4.36			
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..					4.41											
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。					4.23								4.29			
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。					4.33								4.36			
		授業の進行速度は適切だった。					4.43								3.93			
		授業の内容はわかりやすかった。					4.16								4.36			
		授業の内容は興味のあるものだった。					3.98								4.00			
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。					4.48								3.00			
		情報科学	功 逸見	この授業は自分にとって価値があった。	4.88								5.00					
シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。	4.82								5.00									
教員の熱意が伝わってきた。	4.76								4.80									
教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。	4.71								5.00									
教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.82								5.00									
教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.88								5.00									
私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1：3割程度）	4.88								5.00									
私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.82								4.60									
私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..	4.82																	
授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.71								5.00									
授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.76								5.00									
授業の進行速度は適切だった。	4.88								5.00									
授業の内容はわかりやすかった。	4.82								5.00									
授業の内容は興味のあるものだった。	4.82								4.80									
授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.71								5.00									
				4.26								3.77						
			4.26								4.08							
			4.21								4.23							
			4.16								3.92							
			4.53								4.08							
			0246				0246				0246				0246			
			平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)			

教員別評価トップ3/ボトム3

■ NULL

■ 評価トップ3

■ 評価ボトム3

教員別評価傾向

				年度 / 学期				教員別評価トップ3/ボトム3			
				2019年度		2020年度		■ NULL	■ 評価トップ3	■ 評価ボトム3	
				後期	前期	後期	前期				
科目名 / 担当教員名	情報科学	功 逸見	質問								
			教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。								
			私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..								
			私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。								
			私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..								
			授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。								
			授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。								
			授業の進行速度は適切だった。								
			授業の内容はわかりやすかった。								
			授業の内容は興味のあるものだった。								
			授業は、正規の時間に始まり、終わった。								
	情報学概論	功 逸見	この授業は自分にとって価値があった。								
			シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。								
			教員の熱意が伝わってきた。								
			教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。								
			教員は学生の質問や発言に適切に応答した。								
			教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。								
			私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..								
			私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。								
			私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..								
			授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。								
			授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。								
			授業の進行速度は適切だった。								
			授業の内容はわかりやすかった。								
			授業の内容は興味のあるものだった。								
			授業は、正規の時間に始まり、終わった。								
	情報学概論	佳典 藤田	この授業は自分にとって価値があった。								
			シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。								
			教員の熱意が伝わってきた。								
			教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。								
			教員は学生の質問や発言に適切に応答した。								
			教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。								
			私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..								
			私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。								
			授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。								
			授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。								
			授業の進行速度は適切だった。								
			授業の内容はわかりやすかった。								
			授業の内容は興味のあるものだった。								
			授業は、正規の時間に始まり、終わった。								
	心理学	公入	この授業は自分にとって価値があった。								
				0	2	4	6	0	2	4	6
				平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)			
				0	2	4	6	0	2	4	6
				平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)			

教員別評価傾向

		質問	2019年度			2020年度			
			後期		前期	後期		前期	
心理学Ⅰ	遠藤 公矢	シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。			4.61			4.38	
		教員の熱意が伝わってきた。			4.57			4.25	
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。			4.45			4.25	
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。			4.48			4.19	
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。			4.34			4.13	
		私の授業への出席率は（５：9割以上、４：8～7割程度、３：6～5割程度、２：4割程度、1..			4.84			4.81	
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。			4.58			4.31	
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..			4.52				
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。			4.52			4.38	
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。			4.45			4.38	
		授業の進行速度は適切だった。			4.64			4.25	
		授業の内容はわかりやすかった。			4.49			4.19	
		授業の内容は興味のあるものだった。			4.61			4.00	
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。			4.44			4.19	
		心理学Ⅱ	遠藤 公矢	この授業は自分にとって価値があった。			4.82		
シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。					4.45		2.00		
教員の熱意が伝わってきた。					4.82			4.00	
教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。					4.82			4.00	
教員は学生の質問や発言に適切に応答した。					4.82			5.00	
教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。					4.82			5.00	
私の授業への出席率は（５：9割以上、４：8～7割程度、３：6～5割程度、２：4割程度、1..					4.82			5.00	
私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。					4.73			5.00	
私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..					4.73				
授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。					4.82			5.00	
授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。					4.82			5.00	
授業の進行速度は適切だった。					4.73			4.00	
授業の内容はわかりやすかった。					4.73			4.00	
授業の内容は興味のあるものだった。					4.82			4.00	
授業は、正規の時間に始まり、終わった。					4.55		2.00		
身体運動論Ⅰ（理論）	梅澤 佳子	この授業は自分にとって価値があった。			3.91			3.50	
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。			3.98			3.63	
		教員の熱意が伝わってきた。			4.44			3.88	
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。			4.22			3.75	
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。			4.16			3.50	
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。			4.02			4.00	
		私の授業への出席率は（５：9割以上、４：8～7割程度、３：6～5割程度、２：4割程度、1..			4.87			4.75	
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。			4.20			3.88	
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..			4.67				
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。			4.02			3.50	
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。			3.89			3.50	
				0	2	4	6	0	2

教員別評価トップ3/ボトム3

■ NULL

■ 評価トップ3

■ 評価ボトム3

教員別評価傾向

		質問	年度 / 学期				教員別評価トップ3/ボトム3			
			2019年度		2020年度					
			後期	前期	後期	前期	NULL	評価トップ3	評価ボトム3	
身体運動論Ⅰ（理論）	梅澤 佳子	授業の進行速度は適切だった。	4.20		3.38					
		授業の内容はわかりやすかった。	3.96		3.75					
		授業の内容は興味のあるものだった。	3.80		3.38					
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.50		3.75					
身体運動論Ⅱ（実技）	伊藤 侑希	この授業は自分にとって価値があった。					4.45			
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。					4.31			
		教員の熱意が伝わってきた。					4.72			
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。					4.76			
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。					4.38			
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。					4.38			
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..					4.97			
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。					4.52			
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。					4.59			
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。					4.21			
		授業の進行速度は適切だった。					4.45			
		授業の内容はわかりやすかった。					4.79			
		授業の内容は興味のあるものだった。					4.55			
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。					4.66			
		身体運動論Ⅱ（実技）	白井 美聡	この授業は自分にとって価値があった。			4.91			
シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。				4.86				4.41		
教員の熱意が伝わってきた。				4.89				4.66		
教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。				4.89				4.52		
教員は学生の質問や発言に適切に応答した。				4.88				4.38		
教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。				4.88				4.28		
私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..				4.95				5.00		
私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。				4.91				4.66		
私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..				4.92						
授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。				4.53				4.48		
授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。				4.62				4.28		
授業の進行速度は適切だった。				4.91				4.31		
授業の内容はわかりやすかった。				4.90				4.55		
授業の内容は興味のあるものだった。				4.91				4.45		
授業は、正規の時間に始まり、終わった。				4.87				4.48		
人体の構造と機能Ⅰ	井上 明宏	この授業は自分にとって価値があった。			4.10				3.14	
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。			4.35				3.29	
		教員の熱意が伝わってきた。			4.00				2.79	
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。			3.40				2.50	
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。			3.47				2.86	
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。			2.99				2.71	
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..			4.91				5.00	
		平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)		

教員別評価傾向

			年度 / 学期												教員別評価トップ3/ボトム3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
			2019年度						2020年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
			後期			前期			後期			前期																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
人体の構造と機能Ⅰ	井上 明宏	質問																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				</

教員別評価傾向

				年度 / 学期								教員別評価トップ3/ボトム3 ■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3				
				2019年度				2020年度								
				後期		前期		後期		前期						
科目名 / 担当教員名	数学Ⅰ	松田 聡平	質問													
			教員の熱意が伝わってきた。													
			教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。													
			教員は学生の質問や発言に適切に応答した。													
			教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。													
			私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..													
			私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。													
			私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..													
			授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。													
			授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。													
			授業の進行速度は適切だった。													
			授業の内容はわかりやすかった。													
	授業の内容は興味のあるものだった。															
	授業は、正規の時間に始まり、終わった。															
	川崎 洪平	この授業は自分にとって価値があった。														
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。														
		教員の熱意が伝わってきた。														
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。														
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。														
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。														
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..														
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。														
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。														
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。														
		授業の進行速度は適切だった。														
		授業の内容はわかりやすかった。														
授業の内容は興味のあるものだった。																
授業は、正規の時間に始まり、終わった。																
数学Ⅱ	松田 聡平	この授業は自分にとって価値があった。														
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。														
		教員の熱意が伝わってきた。														
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。														
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。														
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。														
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..														
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。														
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..														
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。														
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。														
		授業の進行速度は適切だった。														
		授業の内容はわかりやすかった。														
						0	2	4	6	0	2	4	6	0	2	4
				平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)						

教員別評価傾向

			年度 / 学期																																												
			2019年度						2020年度																																						
			後期			前期			後期			前期																																			
科目Ⅱ	数学Ⅱ	松田 聡平	質問																																												
		授業の内容は興味のあるものだった。	4.02																																												
			授業は、正規の時間に始まり、終わった。									4.17																																			
科目Ⅰ / 担当教員名	世界の文化と宗教	川崎 洋平	この授業は自分にとって価値があった。									3.80																																			
			シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。									4.00																																			
			教員の熱意が伝わってきた。									4.00																																			
			教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。									4.20																																			
			教員は学生の質問や発言に適切に応答した。									4.20																																			
			教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。									4.40																																			
			私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1：3割程度以下）									5.00																																			
			私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。									4.00																																			
			授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。									4.00																																			
			授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。									4.20																																			
			授業の進行速度は適切だった。									4.40																																			
			授業の内容はわかりやすかった。									4.20																																			
			授業の内容は興味のあるものだった。									3.80																																			
			授業は、正規の時間に始まり、終わった。									4.80																																			
				佐藤 真	この授業は自分にとって価値があった。									4.85			4.00																														
					シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。									4.69			4.00																														
					教員の熱意が伝わってきた。									4.92			4.40																														
					教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。									4.92			3.60																														
					教員は学生の質問や発言に適切に応答した。									4.92			4.20																														
					教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。									4.92			4.00																														
私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1：3割程度以下）									5.00			5.00																																			
私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。									4.77			4.40																																			
私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..									4.69																																						
授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。									4.69			3.60																																			
授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。									4.69			3.80																																			
授業の進行速度は適切だった。									4.69			3.80																																			
授業の内容はわかりやすかった。									4.85			3.20																																			
授業の内容は興味のあるものだった。									4.92			3.60																																			
授業は、正規の時間に始まり、終わった。									4.85			3.40																																			
	生活環境論	石田 千絵	この授業は自分にとって価値があった。									4.28			4.21																																
			シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。									4.50			4.54																																
			教員の熱意が伝わってきた。									4.27			4.00																																
			教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。									4.32			4.00																																
			教員は学生の質問や発言に適切に応答した。									4.30			4.00																																
			教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。									4.21			3.67																																
			私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1：3割程度以下）									4.75			4.97																																
			私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。									4.56			4.72																																
			私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..									4.55																																			
			0 2 4 6												0 2 4 6												0 2 4 6												0 2 4 6								
平均 回答(平均値)												平均 回答(平均値)												平均 回答(平均値)												平均 回答(平均値)											

教員別評価トップ3/ボトム3

■ NULL

■ 評価トップ3

■ 評価ボトム3

教員別評価傾向

			年度 / 学期			
			2019年度		2020年度	
			後期	前期	後期	前期
生活環境編	石田 千総	質問				
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.25		3.77	
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.24		3.85	
		授業の進行速度は適切だった。	4.38		3.97	
		授業の内容はわかりやすかった。	4.15		3.72	
		授業の内容は興味のあるものだった。	4.16		4.00	
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.45		4.69	
生物学Ⅰ	水野 壮	この授業は自分にとって価値があった。		3.85		3.00
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。		4.31		2.69
		教員の熱意が伝わってきた。		4.04		2.62
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。	2.97		2.00	
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。		4.18		3.31
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	3.78		3.23	
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1：3割程度）	4.91		5.00	
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。		3.94		4.00
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..		4.25		
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。		3.94		1.92
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。		4.17		2.69
		授業の進行速度は適切だった。		3.97		2.54
		授業の内容はわかりやすかった。	3.58		2.46	
		授業の内容は興味のあるものだった。		3.86		3.00
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.43		3.00	
生物学Ⅱ	宮崎 正峰	この授業は自分にとって価値があった。			4.00	
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。			4.13	
		教員の熱意が伝わってきた。			4.75	
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。			4.13	
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。			4.50	
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。			4.50	
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1：3割程度）			5.00	
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。			4.38	
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。			4.25	
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。			4.25	
		授業の進行速度は適切だった。			4.38	
		授業の内容はわかりやすかった。			4.50	
		授業の内容は興味のあるものだった。			4.50	
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。			4.75	
		生物学Ⅱ	宮崎 正峰	この授業は自分にとって価値があった。	4.67	
シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。	4.80					
教員の熱意が伝わってきた。	4.80					
教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。	4.80					
教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.87					
		0246	0246	0246	0246	
		平均 回答(平均値)	平均 回答(平均値)	平均 回答(平均値)	平均 回答(平均値)	

教員別評価トップ3/ボトム3

■ NULL

■ 評価トップ3

■ 評価ボトム3

教員別評価傾向

			年度 / 学期															
			2019年度						2020年度									
			後期			前期			後期			前期						
生物学Ⅱ	宮崎 正雄	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。		4.80														
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..		4.80														
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。		4.87														
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..		4.87														
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。		4.93														
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。		4.80														
		授業の進行速度は適切だった。		4.87														
		授業の内容はわかりやすかった。		4.80														
		授業の内容は興味のあるものだった。		4.60														
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。		4.87														
		生命倫理	神原 哲也	この授業は自分にとって価値があった。		4.38								4.21				
				シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。		4.38									4.45			
教員の熱意が伝わってきた。				4.49									4.48					
教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。				4.33									4.31					
教員は学生の質問や発言に適切に応答した。				4.34									3.90					
教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。				4.20									3.83					
私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..				4.77									4.93					
私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。				4.60									4.38					
私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..				4.61														
授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。				4.05								3.83						
授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。				4.39									4.10					
授業の進行速度は適切だった。				4.40									4.41					
授業の内容はわかりやすかった。				4.15								3.86						
授業の内容は興味のあるものだった。				4.35									4.31					
授業は、正規の時間に始まり、終わった。				4.31									4.48					
精神保健看護学Ⅰ	鹿野 朋実	この授業は自分にとって価値があった。		4.66									4.74					
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。		4.65										4.66				
		教員の熱意が伝わってきた。		4.66										4.52				
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。		4.59									4.48					
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。		4.58									4.52					
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。		4.59									4.34					
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..		4.81										4.96				
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。		4.68										4.60				
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..		4.64														
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。		4.62									4.46					
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。		4.63										4.52				
		授業の進行速度は適切だった。		4.67										4.54				
		授業の内容はわかりやすかった。		4.53										4.54				
		授業の内容は興味のあるものだった。		4.59										4.66				
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。		4.71										4.50				
			0	2	4	6	0	2	4	6	0	2	4	6				
			平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)				平均 回答(平均値)			

教員別評価トップ3/ボトム3

■ NULL

■ 評価トップ3

■ 評価ボトム3

教員別評価傾向

		質問	年度 / 学期				年度 / 学期				教員別評価トップ3/ボトム3 ■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
			2019年度				2020年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			後期		前期		後期		前期																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
精神保健看護学Ⅱ	堀井 湖浪	この授業は自分にとって価値があった。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				

教員別評価傾向

科目名 / 担当教員名			年度 / 学期				教員別評価トップ3/ボトム3					
							■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3					
			2019年度		2020年度		2019年度		2020年度			
		後期		前期		後期		前期				
精神保健看護学実習（レベルⅢ）	鹿野 朋美	質問										
		教員は、 学生の理解や反応をみながら指導していた。										
		教員は、相談しやすい雰囲気があった。										
		実習指導者の助言は、 実習目標の到達に活かせるものであった。										
		実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、 指導にあたっていた。										
		実習指導者は、 学生の理解や反応をみながら指導していた。										
		実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとら え助言していた。										
		実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。										
赤十字概論	角田 敦彦	この授業は自分にとって価値があった。										
		シラバス（または講義予定表） に沿った授業が行われていた。										
		教員の熱意が伝わってきた。										
		教員の話し方（声量、スピード、 マイクの使い方など）は適切だった。										
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。										
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、 質問しやすい状況があった。										
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..										
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。										
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、 携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..										
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、 パワーポイントなどの使い方が効果的だった。										
		授業で使われたテキスト、 配布資料などは授業の理解に役立った。										
		授業の進行速度は適切だった。										
		授業の内容はわかりやすかった。										
		授業の内容は興味のあるものだった。										
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。										
赤十字国際活動論	角田 敦彦	この授業は自分にとって価値があった。										
		シラバス（または講義予定表） に沿った授業が行われていた。										
		教員の熱意が伝わってきた。										
		教員の話し方（声量、スピード、 マイクの使い方など）は適切だった。										
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。										
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、 質問しやすい状況があった。										
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..										
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。										
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、 携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..										
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、 パワーポイントなどの使い方が効果的だった。										
		授業で使われたテキスト、 配布資料などは授業の理解に役立った。										
		授業の進行速度は適切だった。										
		授業の内容はわかりやすかった。										
		授業の内容は興味のあるものだった。										
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。										
学実習（レベルⅡ）-1	江本 リナ	学生は、グループメンバー同士で学びを深めるこ とができた。										
		学生は、自ら指導・支援を求めることができた。										
		学生は、実習目標に到達できるよう努力した。										
			0 2 4 6		0 2 4 6		0 2 4 6		0 2 4 6			
			平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)			

教員別評価傾向

				年度 / 学期								教員別評価トップ3/ボトム3 ■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3						
				2019年度				2020年度										
				後期		前期		後期		前期								
科目名 / 担当教員名				質問														
地域・在宅看護学実習〔レベルⅣ〕-1	江本　リナ	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。																
		学生は、体調管理に努めた。																
		教員と実習指導者の連携が取れていた。																
		教員の助言は、 実習目標の到達に活かせるものであった。																
		教員は、 学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。																
		教員は、 学生の大学での学びを理解して助言していた。																
		教員は、 学生の理解や反応をみながら指導していた。																
		教員は、相談しやすい雰囲気があった。																
		実習指導者の助言は、 実習目標の到達に活かせるものであった。																
		実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、 指導にあたっていた。																
		実習指導者は、 学生の理解や反応をみながら指導していた。																
		実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとら え助言していた。																
		実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。																
		坂口　千鶴	学生は、グループメンバー同士で学びを深めるこ とができた。															
			学生は、自ら指導・支援を求めることができた。															
			学生は、実習目標に到達できるよう努力した。															
	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。																	
	学生は、体調管理に努めた。																	
	教員と実習指導者の連携が取れていた。																	
	教員の助言は、 実習目標の到達に活かせるものであった。																	
	教員は、 学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。																	
	教員は、 学生の大学での学びを理解して助言していた。																	
	教員は、 学生の理解や反応をみながら指導していた。																	
	教員は、相談しやすい雰囲気があった。																	
	実習指導者の助言は、 実習目標の到達に活かせるものであった。																	
	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、 指導にあたっていた。																	
	実習指導者は、 学生の理解や反応をみながら指導していた。																	
	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとら え助言していた。																	
	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。																	
	鷹野　朋美	学生は、グループメンバー同士で学びを深めるこ とができた。																
		学生は、自ら指導・支援を求めることができた。																
		学生は、実習目標に到達できるよう努力した。																
		学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。																
		学生は、体調管理に努めた。																
		教員の助言は、 実習目標の到達に活かせるものであった。																
		教員は、 学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。																
		教員は、 学生の大学での学びを理解して助言していた。																
		教員は、 学生の理解や反応をみながら指導していた。																
		教員は、相談しやすい雰囲気があった。																
		千総	学生は、グループメンバー同士で学びを深めるこ とができた。															
Ⅳ]-2																		
				平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)								

教員別評価傾向

			年度 / 学期												教員別評価トップ3/ボトム3 ■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3				
			2019年度						2020年度										
			後期			前期			後期			前期							
科目名 / 担当教員名	地域・在宅看護学実習〔レベルⅣ〕-2	石田 千絵	質問																
			学生は、自ら指導・支援を求めることができた。												4.03				
			学生は、実習目標に到達できるよう努力した。												4.50				
			学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。												4.48				
			学生は、体調管理に努めた。												4.68				
			教員と実習指導者の連携が取れていた。												3.54				
			教員の助言は、 実習目標の到達に活かせるものであった。												3.80				
			教員は、 学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。												3.98				
			教員は、 学生の大学での学びを理解して助言していた。												3.95				
			教員は、 学生の理解や反応をみながら指導していた。												3.75				
			教員は、相談しやすい雰囲気があった。												3.58				
			実習指導者の助言は、 実習目標の到達に活かせるものであった。												3.85				
			実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、 指導にあたっていた。												3.80				
			実習指導者は、 学生の理解や反応をみながら指導していた。												3.73				
			実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとら え助言していた。												3.90				
			実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。												3.85				
	地域・在宅看護学実習〔レベルⅣ〕-2（地域）	石田 千絵 他	学生は、グループメンバー同士で学びを深めるこ とができた。															4.70	
			学生は、自ら指導・支援を求めることができた。															4.53	
			学生は、実習目標に到達できるよう努力した。															4.62	
			学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。															4.56	
			学生は、体調管理に努めた。															4.76	
			教員と実習指導者の連携が取れていた。															4.31	
			教員の助言は、 実習目標の到達に活かせるものであった。															4.44	
			教員は、 学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。															4.47	
			教員は、 学生の大学での学びを理解して助言していた。															4.46	
			教員は、 学生の理解や反応をみながら指導していた。															4.43	
			教員は、相談しやすい雰囲気があった。															4.51	
			実習指導者の助言は、 実習目標の到達に活かせるものであった。															4.40	
			実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、 指導にあたっていた。															4.36	
			実習指導者は、 学生の理解や反応をみながら指導していた。															4.40	
			実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとら え助言していた。															4.56	
			実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。															4.24	
	地域・在宅看護学実習〔レベルⅣ〕-1（小児）	江本 リナ 他	学生は、グループメンバー同士で学びを深めるこ とができた。															4.81	5.00
			学生は、自ら指導・支援を求めることができた。															4.85	5.00
			学生は、実習目標に到達できるよう努力した。															4.92	5.00
			学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。															4.96	5.00
			学生は、体調管理に努めた。															4.92	5.00
			教員と実習指導者の連携が取れていた。															4.72	4.00
			教員の助言は、 実習目標の到達に活かせるものであった。															4.69	5.00
			教員は、 学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。															4.73	5.00
			教員は、 学生の大学での学びを理解して助言していた。															4.69	5.00
			0	2	4	6	0	2	4	6	0	2	4	6	0	2	4	6	
			平均 回答(平均値)			平均 回答(平均値)			平均 回答(平均値)			平均 回答(平均値)							

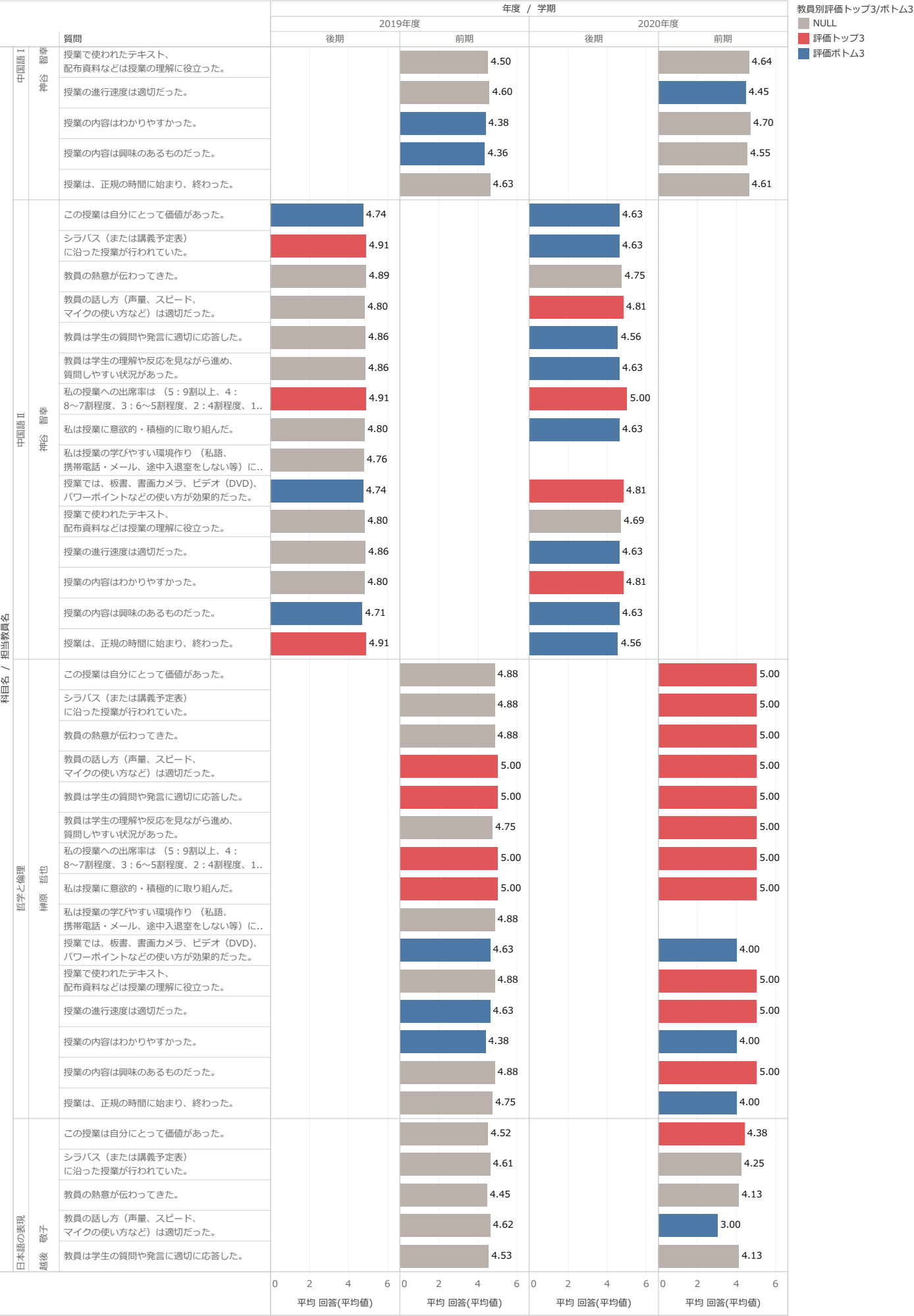
教員別評価傾向

			年度 / 学期								教員別評価トップ3/ボトム3			
			2019年度				2020年度				NULL			
			後期		前期		後期		前期		評価トップ3 評価ボトム3			
科目名 / 担当教員名	地域・在宅看護学実習（レベルⅡ）－Ⅰ（小児）	江本 リナ 他	質問	4.73		5.00								
			教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。											
			教員は、相談しやすい雰囲気があった。		4.85		4.00							
			実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。		4.96		5.00							
			実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。		4.91		5.00							
			実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。		4.91		5.00							
			実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。		4.78		5.00							
			実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。		4.87		5.00							
	地域・在宅看護学実習（レベルⅡ）－Ⅰ（精神保健）	小宮 敬子 他	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。		4.85		4.71							
			学生は、自ら指導・支援を求めることができた。		4.70		4.57							
			学生は、実習目標に到達できるよう努力した。		4.81		4.43							
			学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。		4.74		4.43							
			学生は、体調管理に努めた。		4.89		4.86							
			教員と実習指導者の連携が取れていた。		4.30		4.14							
			教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。		4.52		4.14							
			教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。		4.41		4.14							
			教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。		4.33		4.00							
			教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。		4.44		4.14							
			教員は、相談しやすい雰囲気があった。		4.33		4.00							
			実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。		4.52		4.57							
実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。				4.48		4.43								
実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。				4.44		4.43								
実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。				4.48		4.43								
実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。				4.41		4.29								
地域・在宅看護学実習（レベルⅡ）－Ⅰ（母性）	井村 真澄 他	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。		4.75		4.71								
		学生は、自ら指導・支援を求めることができた。		4.67		4.71								
		学生は、実習目標に到達できるよう努力した。		4.71		4.71								
		学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。		4.79		4.71								
		学生は、体調管理に努めた。		4.67		4.71								
		教員と実習指導者の連携が取れていた。		4.50		4.71								
		教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。		4.58		4.86								
		教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。		4.63		4.71								
		教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。		4.67		4.86								
		教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。		4.63		4.86								
		教員は、相談しやすい雰囲気があった。		4.58		4.71								
		実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。		4.46		4.57								
		実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。		4.46		4.57								
		実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。		4.42		4.57								
		実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。		4.46		4.71								
		実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。		4.21		4.57								
（老年）	他	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。		4.93		5.00								
			0	2	4	6	0	2	4	6	0	2	4	6
			平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)		平均 回答(平均値)					

教員別評価傾向

			年度 / 学期												教員別評価トップ3/ボトム3		
			2019年度						2020年度								
			後期			前期			後期			前期					
質問																	
地域・在宅看護学実習（レベルⅣ）－1（老年）	坂口 千鶴 他	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	4.89			5.00											
		学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	4.96			5.00											
		学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	4.96			5.00											
		学生は、体調管理に努めた。	4.89			5.00											
		教員と実習指導者の連携が取れていた。	4.19			4.75											
		教員の助言は、 実習目標の到達に活かせるものであった。	4.56			4.88											
		教員は、 学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	4.70			4.75											
		教員は、 学生の大学での学びを理解して助言していた。	4.67			4.88											
		教員は、 学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.63			4.75											
		教員は、相談しやすい雰囲気があった。	4.63			4.75											
		実習指導者の助言は、 実習目標の到達に活かせるものであった。	4.81			4.88											
		実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、 指導にあたっていた。	4.73			4.88											
		実習指導者は、 学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.74			4.88											
		実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとら え助言していた。	4.73			4.88											
		実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	4.58			4.88											
	地域看護学	石田 千絵	この授業は自分にとって価値があった。	4.69													
			シラバス（または講義予定表） に沿った授業が行われていた。	4.78													
			教員の熱意が伝わってきた。	4.79													
			教員の話し方（声量、スピード、 マイクの使い方など）は適切だった。	4.61													
			教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.59													
			教員は学生の理解や反応を見ながら進め、 質問しやすい状況があった。	4.55													
			私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..	4.86													
			私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.73													
			私は授業の学びやすい環境作り（私語、 携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..	4.71													
			授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、 パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.66													
			授業で使われたテキスト、 配布資料などは授業の理解に役立った。	4.66													
			授業の進行速度は適切だった。	4.62													
中国語Ⅰ	神谷 智幸	この授業は自分にとって価値があった。				4.44											
		シラバス（または講義予定表） に沿った授業が行われていた。				4.61											
		教員の熱意が伝わってきた。				4.71											
		教員の話し方（声量、スピード、 マイクの使い方など）は適切だった。				4.35											
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。				4.70											
						4.58											
						4.86											
						4.64											
						4.65											
						4.44											
														</			

教員別評価傾向



教員別評価傾向

			年度 / 学期										
			2019年度				2020年度						
			後期		前期		後期		前期				
日本語の表現	越後 敬子	質問											
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。											
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..											
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。											
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..											
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。											
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。											
		授業の進行速度は適切だった。											
		授業の内容はわかりやすかった。											
		授業の内容は興味のあるものだった。											
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。											
日本語憲法	吉田 直正	この授業は自分にとって価値があった。											
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。											
		教員の熱意が伝わってきた。											
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。											
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。											
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。											
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..											
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。											
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..											
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。											
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。											
		授業の進行速度は適切だった。											
		授業の内容はわかりやすかった。											
		授業の内容は興味のあるものだった。											
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。											
		発達看護学（成人期の看護）	本庄 恵子	この授業は自分にとって価値があった。									
	シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。												
	教員の熱意が伝わってきた。												
	教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。												
	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。												
	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。												
	私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..												
	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。												
	私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..												
	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。												
	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。												
	授業の進行速度は適切だった。												
	授業の内容はわかりやすかった。												
授業の内容は興味のあるものだった。													
授業は、正規の時間に始まり、終わった。													

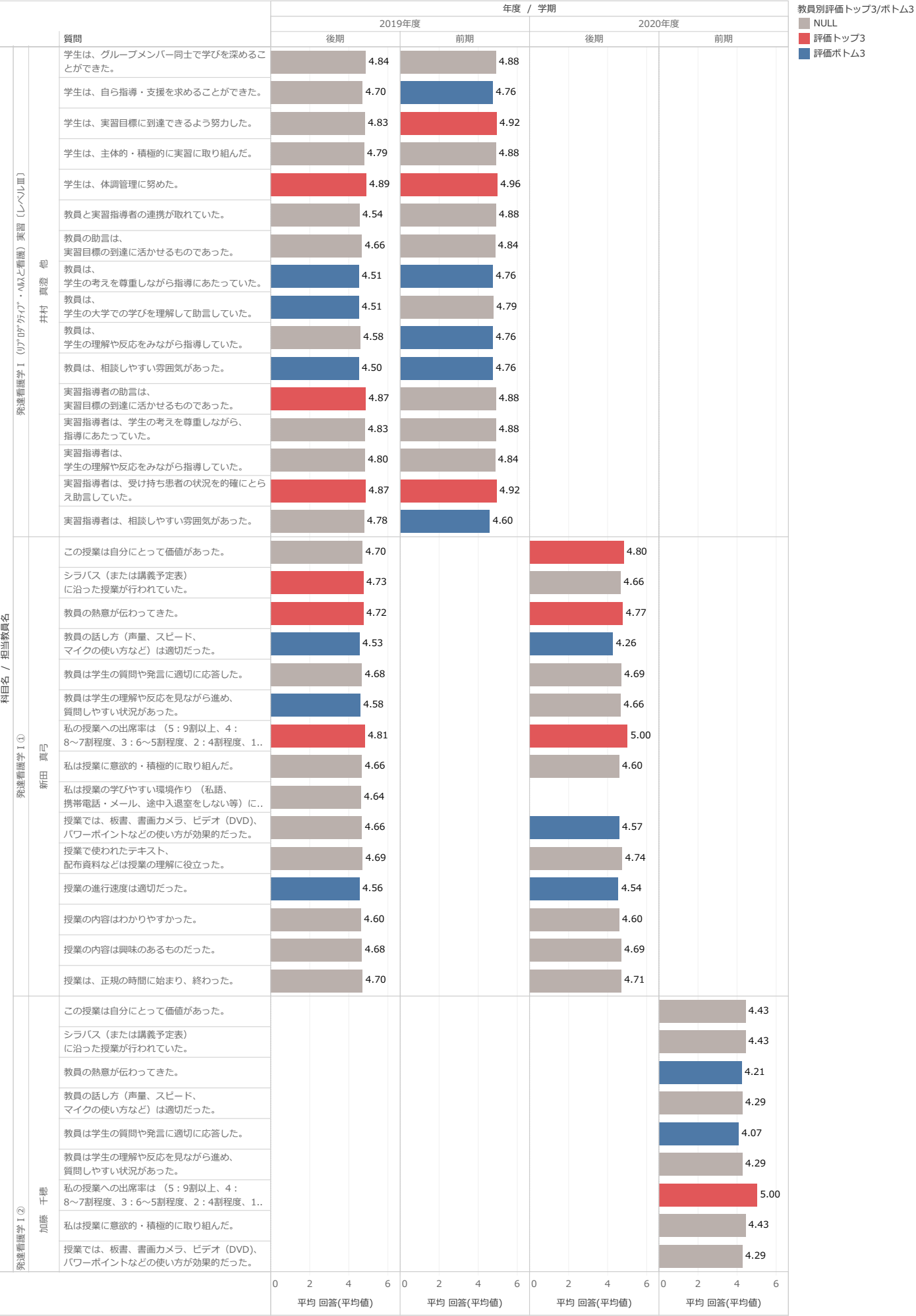
教員別評価トップ3/ボトム3

■ NULL

■ 評価トップ3

■ 評価ボトム3

教員別評価傾向



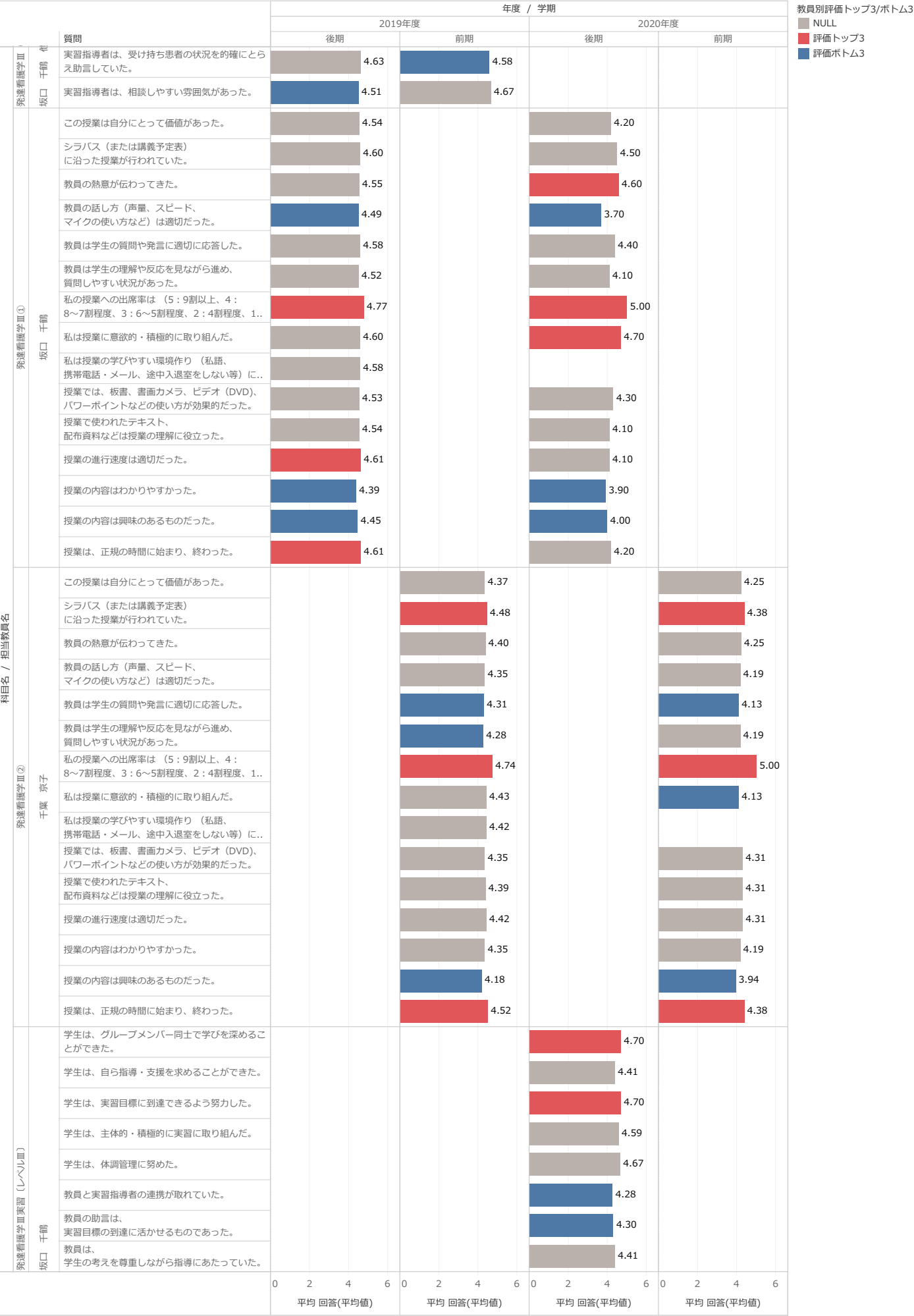
教員別評価傾向

科目名 / 担当教員名			質問		年度 / 学期				教員別評価トップ3/ボトム3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
					2019年度		2020年度		教員別評価トップ3/ボトム3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
					後期	前期	後期	前期	NULL	評価トップ3	評価ボトム3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
発達言語学Ⅰ②	加藤 千穂	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				

教員別評価傾向

			年度 / 学期				教員別評価トップ3/ボトム3					
			2019年度		2020年度							
			後期	前期	後期	前期						
発達看護学Ⅱ①	江本 リナ	質問										
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.67				4.45					
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.65				4.27					
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..	4.77				4.91					
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.65				4.82					
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..	4.65									
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.66				4.73					
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.64				4.55					
		授業の進行速度は適切だった。	4.64				4.45					
		授業の内容はわかりやすかった。	4.67				4.18					
		授業の内容は興味のあるものだった。	4.66				4.55					
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。	4.73				4.64					
		発達看護学Ⅱ②	江本 リナ	この授業は自分にとって価値があった。			4.67				4.00	
				シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。			4.64				4.15	
教員の熱意が伝わってきた。				4.72				3.76				
教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。				4.65				3.68				
教員は学生の質問や発言に適切に応答した。				4.64				3.47				
教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。				4.62				3.26				
私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1..				4.86				5.00				
私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。				4.67				4.15				
私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..				4.66								
授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。				4.61				3.76				
授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。				4.53				4.03				
授業の進行速度は適切だった。				4.60				3.71				
授業の内容はわかりやすかった。				4.63				3.85				
授業の内容は興味のあるものだった。				4.64				4.59				
授業は、正規の時間に始まり、終わった。			4.65				4.15					
発達看護学Ⅲ（老年期の看護）実習〔レベルⅢ〕	坂口 千鶴 他	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	4.90		4.96							
		学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	4.77		4.79							
		学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	4.89		4.88							
		学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	4.84		4.83							
		学生は、体調管理に努めた。	4.85		4.92							
		教員と実習指導者の連携が取れていた。	4.62		4.75							
		教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.77		4.83							
		教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	4.83		4.83							
		教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	4.72		4.79							
		教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.76		4.79							
		教員は、相談しやすい雰囲気があった。	4.76		4.75							
		実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.60		4.50							
		実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	4.67		4.63							
		実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.56		4.63							
			0 2 4 6 平均 回答(平均値)		0 2 4 6 平均 回答(平均値)		0 2 4 6 平均 回答(平均値)		0 2 4 6 平均 回答(平均値)			

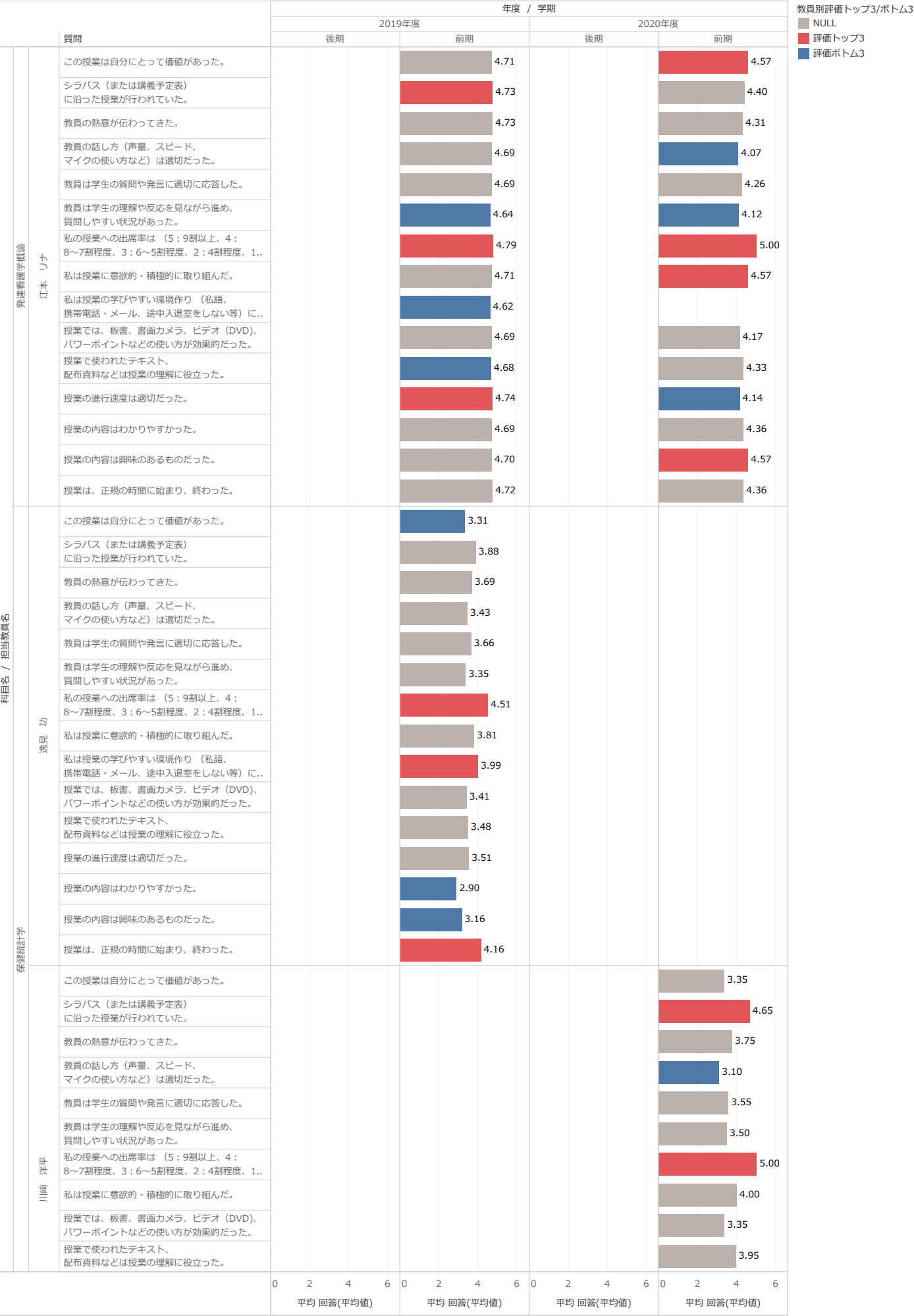
教員別評価傾向



教員別評価傾向

			年度 / 学期										教員別評価トップ3/ボトム3 ■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			2019年度					2020年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			後期		前期			後期		前期																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
科目名 / 担当教員名	発達看護学Ⅲ実習（レベルⅢ） 坂口 千鶴	質問																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									</

教員別評価傾向



教員別評価傾向

			年度 / 学期												教員別評価トップ3/ボトム3 ■ NULL ■ 評価トップ3 ■ 評価ボトム3		
			2019年度						2020年度								
			後期			前期			後期			前期					
保健統計学	川崎 洋平	質問													4.00		
		授業の進行速度は適切だった。													3.15		
		授業の内容はわかりやすかった。													3.00		
		授業の内容は興味のあるものだった。													4.60		
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。															
保健福祉行政論	櫻山 豊夫	この授業は自分にとって価値があった。				4.35											
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。				4.50											
		教員の熱意が伝わってきた。				4.60											
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。				4.45											
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。				4.45											
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。				4.50											
		私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1：3割程度）				4.95											
		私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。				4.40											
		私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..				4.55											
		授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。				4.05											
		授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。				4.35											
		授業の進行速度は適切だった。				4.50											
		授業の内容はわかりやすかった。				4.35											
		授業の内容は興味のあるものだった。				4.20											
		授業は、正規の時間に始まり、終わった。				4.85											
		個性別ケア	住谷 ゆかり	この授業は自分にとって価値があった。				4.58									4.74
シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。				4.66									4.56				
教員の熱意が伝わってきた。				4.62									4.52				
教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。				4.53									4.37				
教員は学生の質問や発言に適切に応答した。				4.57									4.41				
教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。				4.50									4.41				
私の授業への出席率は（5：9割以上、4：8～7割程度、3：6～5割程度、2：4割程度、1：3割程度）				4.83									5.00				
私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。				4.58									4.70				
私は授業の学びやすい環境作り（私語、携帯電話・メール、途中入退室をしない等）に..				4.54													
授業では、板書、書画カメラ、ビデオ（DVD）、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。				4.56									4.41				
授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。				4.57									4.67				
授業の進行速度は適切だった。				4.45									4.37				
授業の内容はわかりやすかった。				4.50									4.37				
授業の内容は興味のあるものだった。				4.54									4.63				
授業は、正規の時間に始まり、終わった。				4.60									4.59				
薬理学	吉見 猛			この授業は自分にとって価値があった。	4.59						4.41						
		シラバス（または講義予定表）に沿った授業が行われていた。	4.70						4.48								
		教員の熱意が伝わってきた。	4.76						4.59								
		教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方など）は適切だった。	4.42						3.97								
		教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.64						4.48								
		教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.57						4.03								
			0 2 4 6			0 2 4 6			0 2 4 6			0 2 4 6					
			平均 回答(平均値)			平均 回答(平均値)			平均 回答(平均値)			平均 回答(平均値)					

教員別評価傾向

